

平成23年度6月補正予算

予算の概要

福 井 県

平成23年度6月補正予算のポイント

1 予算規模

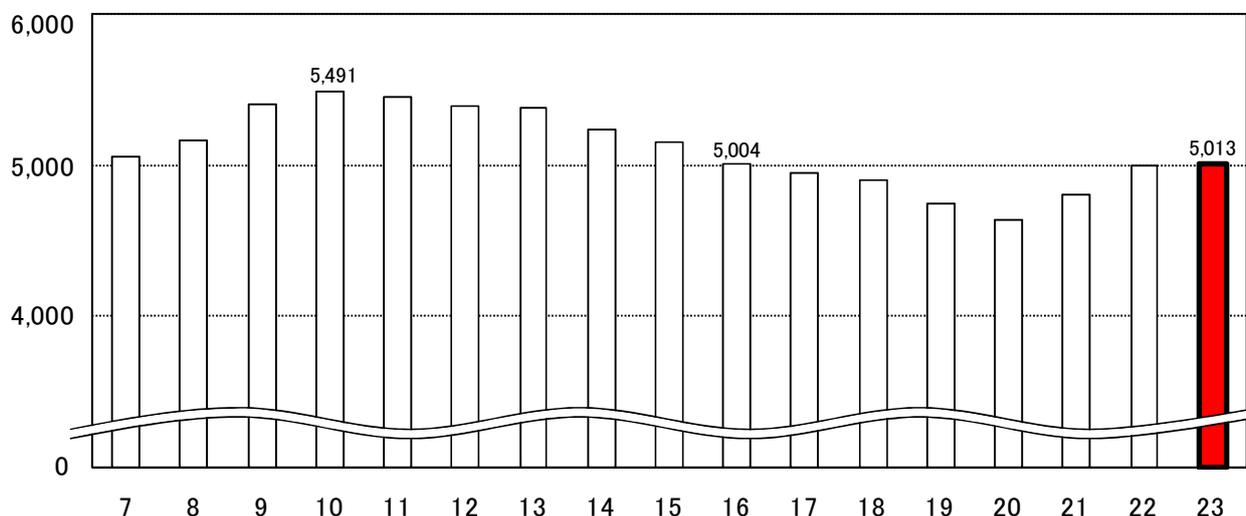
- 一般会計の6月補正予算の規模は **345億円**
この結果、一般会計の予算現計は **5,013億円** (対前年度比0.3%増)
- 福井新々元気宣言の実現に重点を置くとともに、基金等を活用した経済・雇用対策の充実など政策的な事業を中心に予算を編成した結果、平成16年度以来7年ぶりに5,000億円を上回った
- 3年連続して前年度より増加

(単位：百万円)

会 計	23年度			22年度 当 初 ②	増減 (①-②) ③	伸び率 (③/②)
	当 初	6月補正	6月現計 ①			
一般会計	466,794	34,553	501,347	499,667	1,680	+0.3%
特別会計	14,094	18	14,112	12,109	2,003	+16.5%
企業会計	28,174	757	28,931	28,699	232	+0.8%
計	509,062	35,328	544,390	540,475	3,915	+0.7%

(億円)

当初（肉付け後）予算規模の推移



※平成7、11、15、19、23年度は6月現計予算

○福井新々元気宣言の実現

政策推進枠予算を活用して、県民生活や産業に活力・安心を与える施策を
着実に推進

- ・ 県内企業のアジア進出や新分野展開のほか、新しい方向をひらく農林水産業など、活力を生み出す産業を支援
- ・ 観光のリーディング産業化に向けた国内および東アジアへの福井ブランドの発信と観光プロモーションの展開
- ・ 幼児教育から高校教育までの「福井型18年教育」を達成するとともに、教員の指導力を含め、日本のモデルとなる教育を推進
- ・ がん予防・医療の充実と人材の確保・育成による医療水準の向上および地域住民による支え合い体制の強化
- ・ 子育て家族、意欲ある若者や女性を積極的に応援し、地域の活力を創出
- ・ 県民、企業、行政による防犯力を向上し、地域の体感治安を向上
- ・ 地球温暖化防止に向けたごみの減量化推進や太陽光発電・省エネ設備の導入促進
- ・ 国体開催に向けた体制整備と競技力向上

○震災対策

東日本大震災を踏まえた県内の震災対策の強化および被災者・被災地の支援

- ・ 地域防災計画の見直しを進めるとともに、県内施設の耐震化を促進し、震災対策を強化
- ・ 被災地への災害ボランティアおよび職員の派遣
- ・ 福井県内に受け入れた被災児童・生徒等への就学支援

○経済・雇用対策の追加実施

経済の元気回復と将来に向けた成長を目指し、経済・雇用対策を切れ目なく実施

- ・ 離職者等に対する雇用機会の創出や県単独公共事業の追加実施
- ・ 県内消費の拡大に向けたキャンペーンの実施
- ・ 経済・雇用対策関係基金を積極的に活用し、県民生活の安心を確保

【経済雇用対策の規模】

	当初 (23 当初+22 2月)	6月補正	合計
事業規模	990億円	47億円	1,037億円
予算規模	334億円	42億円	376億円

4 健全財政の維持

○23年度末基金残高（見込） 382億円（22年度末 395億円）

・第3次行革プランにおける目標 標準財政規模の5%を上回る額を確保

○23年度末県債残高（見込） 8,972億円（22年度末8,809億円）

・22年度末の県債残高を上回るが、臨時財政対策債を除く県債残高は
22年度末残高を下回る見込み

（参考）年度末県債残高

（単位：億円）

	23年度 （見込）①	22年度 ②	増減 （①－②）③
県債残高	8,972	8,809	+163
通常債	6,222	6,338	△116
臨財債	2,750	2,471	+279

平成 2 3 年 度 6 月 補 正 予 算 概 要

1 予算規模

(単位:千円、%)

会計区分	平成 2 3 年 度 予 算			平成22年度予算	伸 率
	当 初	6 月 補 正	計 A	(9 月 現 計 C) 当 初 B	(A/C × 100) A/B × 100
一 般 会 計	466,794,369	34,552,746	501,347,115	(509,105,134) 499,667,337	(98.5) 100.3
特 別 会 計	14,093,945	17,500	14,111,445	(13,428,677) 12,109,272	(105.1) 116.5
企 業 会 計	28,174,116	757,011	28,931,127	(28,712,337) 28,698,384	(100.8) 100.8
計	509,062,430	35,327,257	544,389,687	(551,246,148) 540,474,993	(98.8) 100.7

2 補正予算の財源内訳

(単位:千円)

会計区分	補正予算額	財 源 内 訳			
		国 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
一 般 会 計	34,552,746	8,020,722	18,050,000	5,494,460	2,987,564
特 別 会 計	17,500	△ 10,000	16,000	11,500	
企 業 会 計	757,011			757,011	
計	35,327,257	8,010,722	18,066,000	6,262,971	2,987,564

3 特別会計・企業会計の内訳

(1)特別会計 (単位:千円)

下 水 道	17,500
-------	--------

(2)企業会計

(単位:千円)

病 院	78,878	臨 海 工 業 用 地 等 造 成	265,144	工 業 用 水 道	187,491
水 道 用 水 供 給	11,699	臨 海 下 水 道	213,799	合 計	757,011

1 一般会計

(1) 歳入 (款別内訳)

(単位:千円, %)

区分 款別	平成23年度予算					平成22年度予算		伸率
	当初予算	構成比	6月補正予算	計A	構成比	(9月現計C) 当初 B	構成比	(A/C×100) A/B×100
(1) 県 税	86,069,788	18.4	1,687,564	87,757,352	17.5	(80,459,164) 80,459,164	(15.8) 16.1	(109.1) 109.1
地方消費税						(15,584,000)	3.1	(103.7)
(2) 清算金	16,157,000	3.5		16,157,000	3.2	15,584,000	3.1	103.7
(3) 地方譲与税	12,525,714	2.7		12,525,714	2.5	(9,978,193) 9,978,193	2.0	(125.5) 125.5
地方特例						(1,262,376)	0.2	(96.1)
(4) 交付金	1,212,671	0.3		1,212,671	0.2	1,262,376	0.3	96.1
(5) 地方交付税	125,576,000	26.9	1,300,000	126,876,000	25.3	(116,560,180) 116,558,000	22.9	(108.9) 108.9
交通安全対策						(350,000)	0.1	(100.0)
(6) 特別交付金	350,000	0.1		350,000	0.1	350,000	0.1	100.0
分担金および						(3,224,683)	0.6	(96.5)
(7) 負担金	2,419,057	0.5	694,102	3,113,159	0.6	3,011,057	0.6	103.4
使用料および						(3,744,284)	0.7	(101)
(8) 手数料	3,692,119	0.8	90,745	3,782,864	0.7	3,744,128	0.7	101.0
(9) 国庫支出金	54,582,898	11.7	8,020,722	62,603,620	12.5	(63,677,161) 60,752,824	12.5	(98.3) 103.0
(10) 財産収入	909,085	0.2	2,957	912,042	0.2	(1,368,849) 1,367,099	0.3	(66.6) 66.7
(11) 寄附金	500	0.0		500	0.0	(3,300) 500	0.0	(15.2) 100.0
(12) 繰入金	24,762,717	5.3	4,688,272	29,450,989	5.9	(27,262,960) 26,177,517	5.3	(108.0) 112.5
(13) 繰越金	1,000,000	0.2		1,000,000	0.2	(3,597,379) 1,000,000	0.7	(27.8) 100.0
(14) 諸収入	72,551,820	15.5	18,384	72,570,204	14.5	(93,579,511) 93,216,385	18.4	(77.5) 77.9
(15) 県 債	64,985,000	13.9	18,050,000	83,035,000	16.6	(88,453,094) 86,206,094	17.4	(93.9) 96.3
通常分	26,485,000	5.7	18,050,000	44,535,000	8.9	(35,900,094) 33,653,094	7.1	(124.1) 132.3
臨時財政 対策債	38,500,000	8.2		38,500,000	7.7	(52,553,000) 52,553,000	10.3	(73.3) 73.3
合 計	466,794,369	100.0	34,552,746	501,347,115	100.0	(509,105,134) 499,667,337	(100.0)	(98.5) 100.3

(2) 歳出 (款別内訳)

(単位:千円, %)

区分	平成23年度予算					平成22年度予算		伸率 (A/C×100)
	当初予算	構成比	6月補正予算	計A	構成比	(9月現計C) 当初B	構成比	
款別								A/B×100
(1) 議会費	1,115,409	0.2		1,115,409	0.2	(1,056,585)	(0.2)	(105.6)
(2) 総務費	34,398,634	7.4	741,320	35,139,954	7.0	(35,724,068)	(7.0)	(98.4)
(3) 民生費	37,874,016	8.1	1,080,187	38,954,203	7.8	(38,475,441)	(7.5)	(101.2)
(4) 衛生費	23,761,587	5.1	2,380,635	26,142,222	5.2	(24,487,225)	(4.8)	(106.8)
(5) 労働費	7,162,303	1.5	547,337	7,709,640	1.5	(7,264,992)	(1.4)	(106.1)
(6) 農林水産費	28,170,766	6.0	5,566,034	33,736,800	6.7	(36,612,588)	(7.2)	(92.1)
(7) 商工費	72,967,609	15.7	10,704,851	83,672,460	16.7	(76,278,134)	(15.0)	(109.7)
(8) 土木費	37,674,480	8.1	12,708,868	50,383,348	10.1	(66,611,600)	(13.1)	(75.6)
(9) 警察費	23,300,432	5.0	210,912	23,511,344	4.7	(23,220,918)	(4.6)	(101.3)
(10) 教育費	91,672,927	19.7	612,602	92,285,529	18.4	(97,851,938)	(19.2)	(94.3)
(11) 災害復旧費	3,329,653	0.7		3,329,653	0.7	(3,343,596)	(0.7)	(99.6)
(12) 公債費	83,993,590	18.0		83,993,590	16.8	(78,274,735)	(15.4)	(107.3)
(13) 諸支出金	20,672,963	4.4		20,672,963	4.1	(19,203,314)	(3.8)	(107.7)
(14) 予備費	700,000	0.1		700,000	0.1	(700,000)	(0.1)	(100.0)
合計	466,794,369	100.0	34,552,746	501,347,115	100.0	(509,105,134)	(100.0)	(98.5)

(3) 歳出 (性質別内訳)

(単位:千円, %)

区分	平成23年度予算					平成22年度予算		伸率 (A/C×100) A/B×100
	平成 当初予算	2 構成比	3 6月補正予算	年度 計A	予算 構成比	(9月現計C) 当初B	構成比	
義務的経費	232,105,143	49.7	9,430	232,114,573	46.3	(226,763,896) 226,754,546	(44.5) 45.4	(102.4) 102.4
人件費	122,036,692	26.1	8,570	122,045,262	24.4	(123,254,474) 123,254,474	(24.2) 24.7	(99.0) 99.0
扶助費	26,210,790	5.6	860	26,211,650	5.2	(25,369,781) 25,360,431	(5.0) 5.1	(103.3) 103.4
公債費	83,857,661	18.0		83,857,661	16.7	(78,139,641) 78,139,641	(15.3) 15.6	(107.3) 107.3
投資的経費	67,726,119	14.5	19,935,412	87,661,531	17.5	(101,087,863) 93,938,256	(19.9) 18.8	(86.7) 93.3
補助事業	37,473,420	8.0	10,251,576	47,724,996	9.5	(53,450,600) 50,016,257	(10.5) 10.0	(89.3) 95.4
単独事業	21,314,192	4.6	8,802,200	30,116,392	6.0	(33,640,727) 30,795,425	(6.6) 6.1	(89.5) 97.8
国直轄事業 負担金	5,318,757	1.1	871,436	6,190,193	1.2	(10,298,982) 9,469,235	(2.0) 1.9	(60.1) 65.4
受託事業	235,855	0.1	10,200	246,055	0.1	(293,454) 253,239	(0.1) 0.1	(83.8) 97.2
災害復旧事業	3,383,895	0.7		3,383,895	0.7	(3,404,100) 3,404,100	(0.7) 0.7	(99.4) 99.4
その他行政経費	166,963,107	35.8	14,607,904	181,571,011	36.2	(181,253,375) 178,974,535	(35.6) 35.8	(100.2) 101.5
物件費	20,852,529	4.5	1,055,102	21,907,631	4.4	(21,511,863) 21,138,621	(4.2) 4.2	(101.8) 103.6
維持補修費	1,366,532	0.3	511,719	1,878,251	0.4	(2,906,377) 2,366,038	(0.6) 0.5	(64.6) 79.4
補助費等	63,728,748	13.7	1,434,844	65,163,592	13.0	(71,901,961) 70,599,757	(14.1) 14.1	(90.6) 92.3
貸付金出資金	67,176,515	14.4	10,000,000	77,176,515	15.4	(66,698,128) 66,698,128	(13.1) 13.4	(115.7) 115.7
繰出金	6,074,435	1.3	81,038	6,155,473	1.2	(5,822,798) 5,804,857	(1.2) 1.2	(105.7) 106.0
積立金	7,064,348	1.5	1,525,201	8,589,549	1.7	(11,712,248) 11,667,134	(2.3) 2.3	(73.3) 73.6
予備費	700,000	0.1		700,000	0.1	(700,000) 700,000	(0.1) 0.1	(100.0) 100.0
合計	466,794,369	100.0	34,552,746	501,347,115	100.0	(509,105,134) 499,667,337	(100.0) 100.0	(98.5) 100.3

(4) 歳出 (補助公共事業内訳)

(単位:千円, %)

	平成 2 3 年 度 予 算					平成 2 2 年 度 予 算		伸 率 (A/C × 100) A/B × 100
	当 初 予 算	構 成 比	6 月 補 正 予 算	計 A	構 成 比	(9 月 現 計 C) 当 初 B	構 成 比	
土 木 関 係 ①	18,378,404	60.8	5,563,147	23,941,551	61.1	(28,738,102) 26,281,709	(63.2) 62.2	(83.3) 91.1
道路事業費	8,206,838	27.1	2,917,596	11,124,434	28.4	(14,247,341) 12,354,000	(31.3) 29.2	(78.1) 90.0
街路事業費	1,367,123	4.5	619,618	1,986,741	5.1	(1,563,773) 1,509,000	(3.5) 3.6	(127.0) 131.7
河川事業費	2,286,049	7.6	1,070,085	3,356,134	8.6	(4,327,595) 3,954,300	(9.5) 9.4	(77.6) 84.9
河川総合 開発事業費	2,433,000	8.0	86,600	2,519,600	6.4	(3,260,000) 3,260,000	(7.2) 7.7	(77.3) 77.3
砂防事業費	2,342,600	7.8	707,580	3,050,180	7.8	(3,606,000) 3,526,000	(7.9) 8.3	(84.6) 86.5
海岸事業費	255,000	0.8		255,000	0.7	(139,100) 139,100	(0.3) 0.3	(183.3) 183.3
港湾事業費	356,868	1.2	50,438	407,306	1.0	(590,400) 590,400	(1.3) 1.4	(69.0) 69.0
公園事業費	713,856	2.4	11,262	725,118	1.8	(518,895) 491,445	(1.1) 1.2	(139.7) 147.5
住宅建設 事業費	217,070	0.7	99,968	317,038	0.8	(284,998) 257,464	(0.6) 0.6	(111.2) 123.1
災害関連 事業費	200,000	0.7		200,000	0.5	(200,000) 200,000	(0.5) 0.5	(100.0) 100.0
農 林 水 産 関 係 ②	11,864,659	39.2	3,382,087	15,246,746	38.9	(16,740,968) 15,990,138	(36.8) 37.8	(91.1) 95.4
大型魚礁 設置事業費	150,146	0.5		150,146	0.4	(141,701) 141,701	(0.3) 0.3	(106.0) 106.0
県営漁港 事業費	771,398	2.6	310,062	1,081,460	2.7	(1,240,000) 1,240,000	(2.7) 2.9	(87.2) 87.2
市町営 漁港事業費	185,790	0.6	58,206	243,996	0.6	(305,525) 305,525	(0.7) 0.7	(79.9) 79.9
造林事業費	1,042,030	3.4	357,634	1,399,664	3.6	(1,565,505) 1,565,505	(3.5) 3.7	(89.4) 89.4
林道事業費	740,120	2.4	265,000	1,005,120	2.6	(1,059,167) 1,059,167	(2.3) 2.5	(94.9) 94.9
治山事業費	1,437,388	4.8	513,725	1,951,113	5.0	(2,066,620) 2,066,620	(4.6) 4.9	(94.4) 94.4
土地改良 事業費	5,638,809	18.6	1,144,900	6,783,709	17.3	(7,637,075) 7,315,970	(16.8) 17.3	(88.8) 92.7
かんがい排水 事業費	3,120,990	10.3	652,200	3,773,190	9.6	(3,954,883) 3,815,128	(8.7) 9.0	(95.4) 98.9
農道 事業費	102,690	0.3	402,100	504,790	1.3	(245,280) 194,250	(0.5) 0.5	(205.8) 259.9
農村総合 整備事業費	924,656	3.1	288,508	1,213,164	3.1	(1,561,709) 1,500,359	(3.4) 3.6	(77.7) 80.9
農地防災 事業費	832,285	2.8	425,070	1,257,355	3.2	(831,300) 462,925	(1.8) 1.1	(151.3) 271.6
海岸事業費	44,541	0.1	18,982	63,523	0.2	(273,000) 273,000	(0.6) 0.7	(23.3) 23.3
草地開発 事業費	97,496	0.3		97,496	0.2	(59,366) 59,366	(0.1) 0.1	(164.2) 164.2
合 計 (①+②)	30,243,063	100.0	8,945,234	39,188,297	100.0	(45,479,070) 42,271,847	(100.0) 100.0	(86.2) 92.7

(5) 歳出 (県単公共事業内訳)

(単位:千円, %)

	平成 2 年 度 予 算		3 年 度 予 算		平成 2 2 年 度 予 算		伸 率	
	当 初 予 算	構 成 比	6 月 補 正 予 算	計A	構 成 比	(9 月 現 計 C) 当 初 B	構 成 比	(A/C × 100) (A/B × 100)
土 木 関 係 ③	2,937,296	73.6	4,601,632	7,538,928	78.5	(8,590,473) 7,196,873	(74.9) 76.8	(87.8) 104.8
道路事業費	2,488,800	62.3	3,387,112	5,875,912	61.1	(6,733,878) 5,807,878	(58.7) 62.0	(87.3) 101.2
街路事業費	74,814	1.9	27,607	102,421	1.1	(123,644) 123,644	(1.1) 1.3	(82.8) 82.8
河川事業費	265,600	6.7	876,433	1,142,033	11.9	(1,161,767) 904,167	(10.1) 9.6	(98.3) 126.3
河川総合 開発事業費			58,500	58,500	0.6	(61,000) 61,000	(0.6) 0.7	(95.9) 95.9
砂防事業費	75,963	1.9	163,600	239,563	2.5	(289,018) 189,018	(2.5) 2.0	(82.9) 126.7
港湾・海岸 事業費	32,119	0.8	50,200	82,319	0.9	(175,886) 65,886	(1.5) 0.7	(46.8) 124.9
下水道事業費			38,180	38,180	0.4	(45,280) 45,280	(0.4) 0.5	(84.3) 84.3
農 林 水 産 関 係 ④	216,808	5.4	494,734	711,542	7.4	(633,203) 433,203	(5.5) 4.6	(112.4) 164.3
県 営 漁 港 事 業 費	23,686	0.6	117,275	140,961	1.5	(94,783) 46,906	(0.8) 0.5	(148.7) 300.5
市 町 営 漁 港 事 業 費	2,111	0.0	14,988	17,099	0.2	(11,815) 4,190	(0.1) 0.0	(144.7) 408.1
林道事業費	90,271	2.3	81,243	171,514	1.8	(180,542) 180,542	(1.6) 1.9	(95.0) 95.0
治山事業費	17,100	0.4	94,398	111,498	1.1	(98,009) 34,209	(0.9) 0.4	(113.8) 325.9
土地改良 事業費	80,449	2.0	172,597	253,046	2.6	(209,598) 151,898	(1.8) 1.6	(120.7) 166.6
海岸事業費	3,191	0.1	14,233	17,424	0.2	(29,200) 6,202	(0.2) 0.1	(59.7) 280.9
草地開発 事業費						9,256 9,256	(0.1) 0.1	(皆減) 皆減
土木・農林水産関係 維持補修費 ⑤	836,303	21.0	511,719	1,348,022	14.1	(2,252,213) 1,745,813	(19.6) 18.6	(59.9) 77.2
合計(③+④+⑤)	3,990,407	100.0	5,608,085	9,598,492	100.0	(11,475,889) 9,375,889	(100.0) 100.0	(83.6) 102.4

2 特別会計

(単位:千円, %)

区分 会計名	平成23年度予算			平成22年度予算	伸率
	当初予算	6月補正予算	計A	(9月現計C) 当初 B	(A/C×100) A/B×100
用品等集中管理事業	351,138		351,138	(375,038)	(93.6)
災害救助基金	1,435		1,435	(30,657)	(4.7)
母子寡婦福祉資金貸付金	68,322		68,322	(147,928)	(46.2)
中小企業支援資金貸付金	3,849,346		3,849,346	(3,963,016)	(97.1)
就農支援資金貸付金	22,980		22,980	(170,649)	(13.5)
沿岸漁業改善資金貸付金	322,697		322,697	(307,734)	(104.9)
林業改善資金貸付金	99,685		99,685	(87,492)	(113.9)
県有林事業	105,228		105,228	(152,625)	(68.9)
用地先行取得事業	1,641,294		1,641,294	(444,000)	(369.7)
駐車場整備事業	176,069		176,069	(165,839)	(106.2)
港湾整備事業	1,974,139		1,974,139	(1,901,752)	(103.8)
下水道事業	1,902,163	17,500	1,919,663	(2,150,498)	(89.3)
証紙	3,579,449		3,579,449	(3,531,449)	(101.4)
合計	14,093,945	17,500	14,111,445	(13,428,677)	(105.1)

※特別会計・就農支援資金貸付金の22年度予算額は農業改良資金貸付金の額

公債管理	100,797,380		100,797,380	(88,643,180)	(113.7)
				88,643,180	113.7

3 企業会計

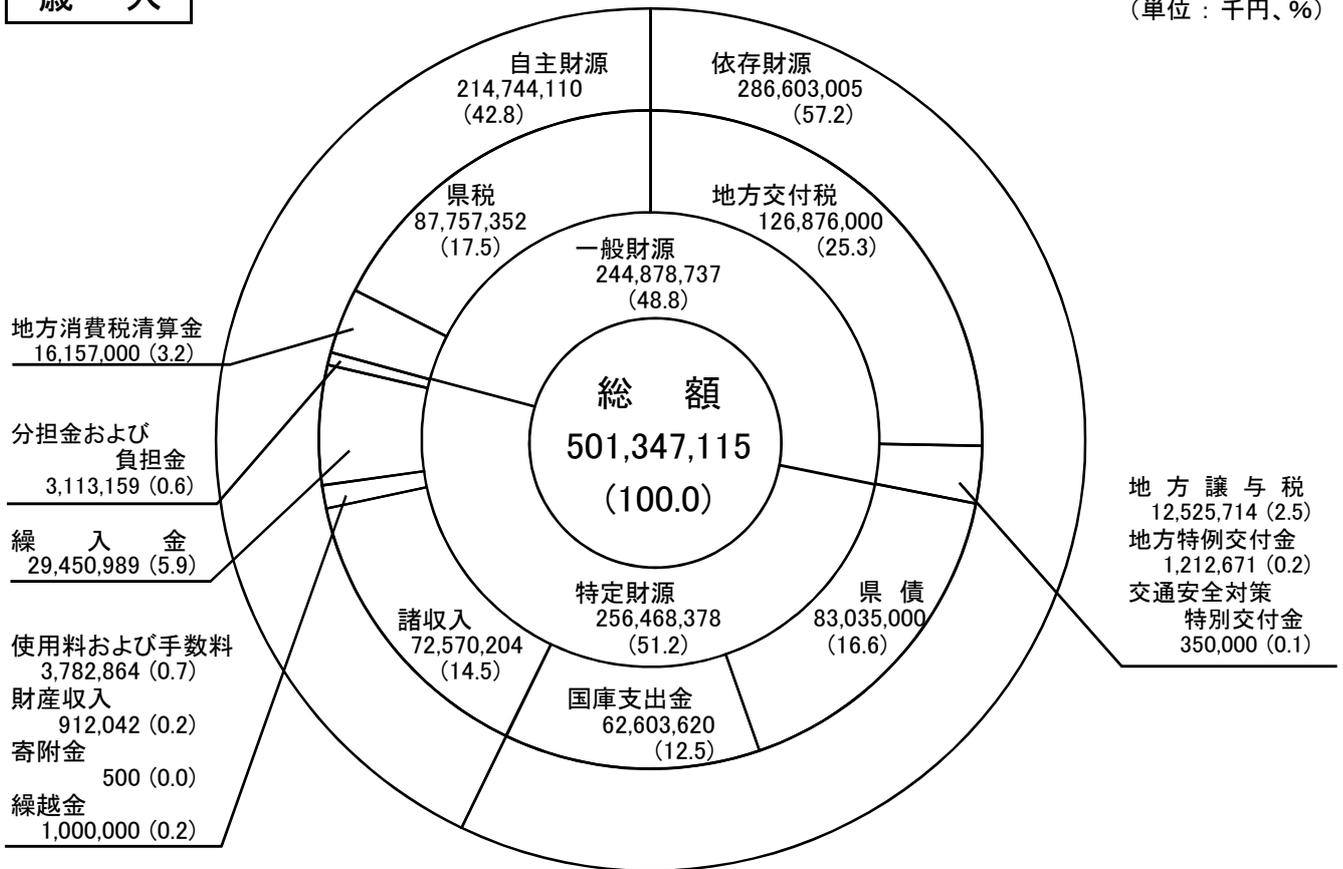
(単位:千円, %)

区分 会計名	平成23年度予算			平成22年度予算	伸率
	当初予算	6月補正予算	計A	(9月現計C) 当初 B	(A/C×100) A/B×100
病院	22,462,109	78,878	22,540,987	(22,093,968)	(102.0)
臨海工業用地等造成	188,667	265,144	453,811	(326,987)	(138.8)
工業用水道	976,526	187,491	1,164,017	(952,936)	(122.2)
水道用水供給	3,319,800	11,699	3,331,499	(4,563,468)	(73.0)
臨海下水道	1,227,014	213,799	1,440,813	(774,978)	(185.9)
合計	28,174,116	757,011	28,931,127	(28,712,337)	(100.8)

歳入歳出予算款別構成表(一般会計)

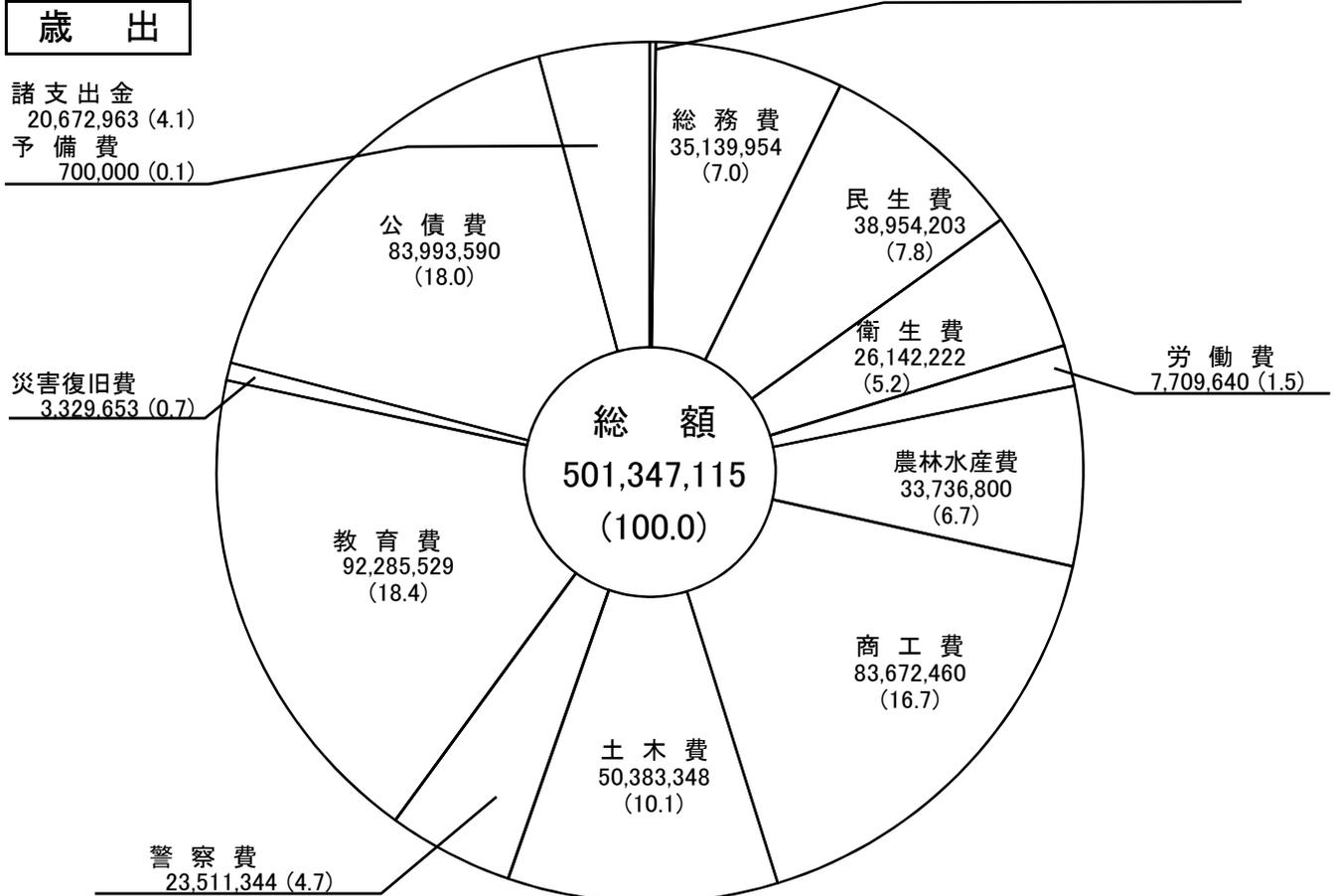
歳入

(単位：千円、%)

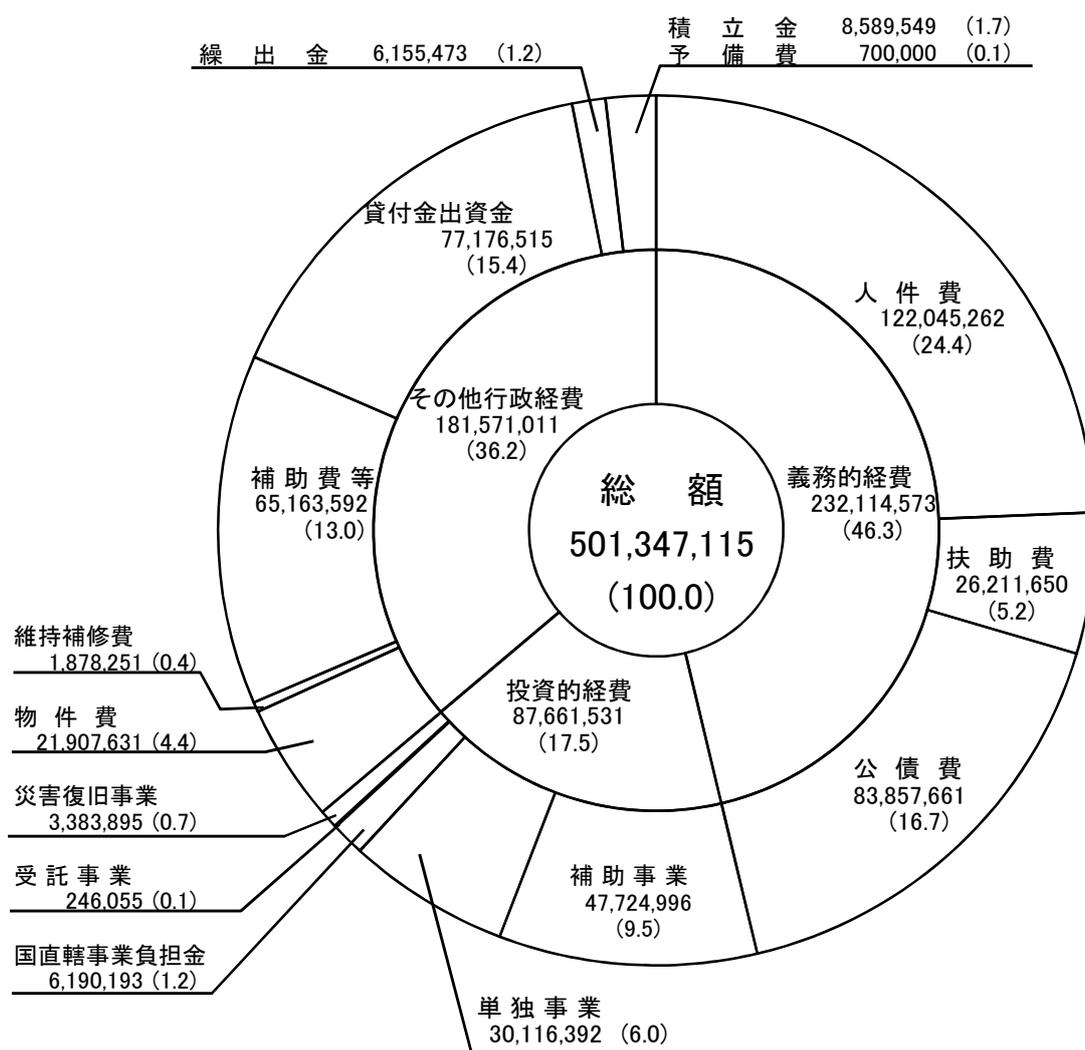


歳出

議会費 1,115,409 (0.2)



性質別歳出予算構成表(一般会計)



(単位：千円、%)

資料NO.2

平成23年度6月補正予算

主要事業

福井県

～ 事業内容の見方について ～

1. 事業名称の先頭に

「**新**」とあるのは、23年度6月補正予算の新規事業です。

「**拡**」とあるのは、23年度6月補正予算において事業内容の拡充を行った事業です。

2. 予算額の欄に

(雇用基金事業) とあるのは、緊急雇用創出事業臨時特例基金または、ふるさと雇用再生特別基金を活用して実施する事業です。

3. 項目の欄に

「(施策番号〇〇〇〇)」とあるのは、各種事業を体系的に整理するために付与した番号です。

(例 P1 ◇「これから100年企業」育成プロジェクト (施策番号1011))

目 次

I 福井新々元気宣言の実現

1 元気な産業

(1) 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業	1
(2) 新しい方向をひらく農林水産業	3
(3) 観光とブランドを産業の柱に	9

2 元気な社会

(4) 日本のモデル「福井の教育」	13
(5) すぐれた医療と支えあいの福祉	16
(6) 若者のチャレンジと女性の活躍を応援	19
(7) 日本一の安全・安心(治安向上から治安実感へ)	21
(8) 豊かな環境、もっと豊かに	23

3 元気な県土

(9) 県土に活気の高速交通時代	27
------------------	----

4 元気な県政

(11) 国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ県民文化	28
(12) 「希望ふくい」のふるさとづくり	29

行財政構造改革	31
---------	----

II 震災対策

1 地域防災対策の強化	32
2 被災地・被災者への支援	33
3 クールライフのすすめ	34

III 経済・雇用対策

1 雇用対策	35
2 県内経済の活性化	36

<参考>

公共事業に関する補正	38
基金事業一覧	40

I 福井新々元気宣言の実現

1 元気な産業

(1) 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業

	予 算 額 (単位：千円)
◇ 「これから100年企業」育成プロジェクト(施策番号1011)	
㊦ ふるさと企業育成ファンド事業 (産業労働部産業政策課、地域産業・技術振興課) 県内金融機関と連携して新たなファンドをふくい産業支援センターに創設し、県内中小企業の新分野進出や優秀な人材確保を支援します。 事業内容 ① 新分野スタートアップ支援事業 既存事業の経営資源を活用した多角化や事業転換への助成 補 助 率 2/3 補助限度額 1,000万円 ② ものづくり人材育成修学資金貸付事業 県内ものづくり企業へ就職を希望する理工系大学院生(年間20名) に月額6万円を貸与(県内企業に継続して7年勤務した場合返還免除) 財源内訳 県20億円 民間金融機関80億円 事業期間 23～33年度	10,000,000
㊦ 小規模企業支援体制強化事業 (産業労働部産業政策課) 厳しい経営環境に直面している小規模企業に対し、商工会議所等の支援機関が連携して支援する体制を強化し、小規模企業の販路開拓等を促進します。 事業内容 経営支援を受けていない小規模企業に対する巡回訪問 1日小規模企業支援室の開催 経営相談、経営力向上セミナー、広域ビジネス交流会 事業主体 商工会議所、商工会 事業期間 23～24年度	2,800
◇ 新成長産業の創出と誘致(施策番号1012)	
㊦ 福井県経済新戦略推進本部運営事業 (産業労働部産業政策課) 福井県経済新戦略に基づくプロジェクトの企画、実施に向け、県と企業・経済界が一体となって推進する組織を設置、運営します。 事業内容 福井県経済新戦略推進本部の設置 経済新戦略推進チームによるプロジェクトの推進 アジア市場に進出する県内企業への支援策 福井型ライフスタイルセンターのあり方 等	1,200

- ⑧ **新成長産業創出事業** (産業労働部地域産業・技術振興課) 37,000
 新たな価値を提案し需要を創造するニューパラダイム製品の開発を促進し、新事業・新産業を創出します。
 事業内容 製品開発推進チームの設置
 EV車への活用を見据えた炭素繊維強化複合技術の量産・成形加工拠点の形成
 太陽電池を織物に織り込んだ新たなテキスタイルの開発 等
 事業期間 23～26年度
- ⑨ **伝統的工芸品新機能開発事業** (産業労働部地域産業・技術振興課) 7,313
 伝統産業の技術者と工業技術センターが連携して、新たな分野、市場へ展開できる機能を持つ製品を開発し、販路の拡大を図ります。
 事業内容 越前和紙を活用したエコ吸音材の開発 (和紙工業協同組合)
 ナノハイブリッド漆塗膜の研究 (越前漆器協同組合)
 刃物の高耐久表面処理技術に関する研究 (越前打刃物協同組合)
 越前焼加熱調理機器の高度化研究 (越前焼工業協同組合)
 事業期間 23～25年度
- ⑩ **ふくい新技術展示商談会開催事業** (産業労働部地域産業・技術振興課) 7,903
 高度な技術・部品を求める県外大手企業に対し、県内企業の優れた技術・製品を直接売り込む展示商談会を開催し、県内ものづくり企業のビジネスチャンスの拡大を図ります。
- 企業立地促進補助金** (産業労働部企業誘致課) 406,711
 県内に新たに立地または増設を行い、かつ正規雇用を行う企業の投資等に対して助成し、雇用の創出と地域産業の活性化に資する企業の誘致を積極的に進めます。
 補助対象者 4社
 対象業種 先端技術産業、一般製造業
 補助対象経費 土地取得・造成費、建物建築費、機械装置設備費
 補助率 5～10%

◇福井本拠にグローバル・シフト(施策番号1013)

- ⑪ **ふくい貿易促進機構設置運営事業** (産業労働部産業政策課) 12,108
 官民が連携して「ふくい貿易促進機構」を設立し、中国と貿易を行う県内中小企業への支援機能を強化し、アジア市場における販路開拓を進めます。
 事業内容 「ふくい上海ビジネスサポートセンター」(上海事務所内)
 貿易促進マネージャーの配置、企業支援ネットワークの構築
 「ふくい貿易促進プラザ」(福井商工会議所内)
 中国貿易専門員の配置、現地企業とのマッチング 等

- ⑧ **県産品中国市場販路開拓事業**（産業労働部産業政策課） 2,355
 電子販売カタログを活用し、中国への販路開拓に意欲のある県内企業を支援するとともに、県産品のPR、ブランド力の向上につなげます。
 事業内容 中国の高所得者層向け電子販売カタログへの県産品の掲載
 （2か月単位で年間12品目）

◇若者に雇用と所得を（施策番号1014）

- ⑧ **地域を担う人材の育成**（部局連携：産業労働部労働政策課、教育庁高校教育課） 1,353
 産業界のニーズに応じた人材を育成するため、高校の職業教育の充実を図る方策を検討します。
 事業内容 産業界と教育界で構成する「次世代人材育成会議」の開催
 企業のものづくり技術の継承や実践的な就業体験等の検討
 職業系高校における企業と連携した実践的技術指導

- ふるさと企業人材確保支援事業**（産業労働部労働政策課） 4,287
 魅力ある県内企業の情報を学生とその保護者に提供し、県内企業への就職促進につなげます。
 事業内容 ふるさと企業魅力発見フェアの開催
 開催時期 24年1月（県外学生の帰省時期に合わせて開催）
 参加学生 約1,600人
 参加企業 約200社

（2）新しい方向をひらく農林水産業

◇農業から「食料産業」へ（施策番号1021）

- ⑧ **エコファーマー推進事業**（農林水産部水田農業経営課） 3,586
 減農薬、減化学肥料が実践された環境にやさしく安全で安心な福井米の生産を拡大し、水稲農家のエコファーマー認定を推進します。
 事業内容 エコファーマー栽培によるCO2削減量の調査
 食品表示ボランティア等による販売店への普及活動の実施
 事業期間 23～26年度

- ⑧ **おいしい福井米づくり事業**（農林水産部水田農業経営課） 463,135
- 消費者に選ばれる福井米の生産に向けて食味向上を図るとともに、食味検査に基づいた区分集荷や品質向上のための施設整備を支援し、福井米の評価向上を図ります。
- 事業内容 ① 良食味米の生産に必要な機械の導入
② 区分集荷に必要な食味分析計や乾燥機等の施設整備
③ 福井米の品質向上に必要な初摺機等の施設整備
- 実施主体 ① 集落営農組織、認定農業者
②、③ J A
- 補助率 ① 県1/3
②、③ 県1/2
- 事業期間 23～25年度
-
- ⑧ **水田農業活性化事業**（農林水産部販売開拓課、水田農業経営課） 242,620
- 農地の集積率を今後4年間で7割に拡大するとともに、6次産業化を進める認定農業者や集落営農組織を支援し、農業所得の向上により経営基盤を強化します。
- 事業内容 経営規模の拡大、新規に集落営農を行う経営体への機械等の導入
実施主体 認定農業者、集落営農組織等
補助率 県1/3
- 農産物の生産と加工、流通を行う意欲ある経営体への施設等の導入
実施主体 認定農業者、集落営農組織等
補助率 県1/2
- 事業期間 23～25年度
-
- ⑧ **企業の園芸参入支援事業**（農林水産部園芸畜産課） 73,864
- 新たに企業的園芸を目指す農業生産法人や、市町の承認を得て新規参入する一般法人の施設整備等に支援し、今後4年間で8法人を育成して園芸生産の拡大を図ります。
- 実施主体 新規参入する農業生産法人、一般法人
補助率 産出額3千万円以上
県1/3（市町1/6以内）
産出額6千万円以上
県1/2（市町1/6以内）
- 事業期間 23～28年度
-
- ⑧ **「福井うめ」の里再生事業**（農林水産部園芸畜産課） 68,622
- 多収性品種への改植や加工・複合部門の強化により、産地を担う梅専業農家の育成と販売を促進するとともに、舞鶴若狭自動車道の開通に向けた誘客促進により「福井うめ」の里を再生します。
- 事業内容 多収性品種への改植、加工部門拡大に向けた整備
実施主体 営農集団、認定農業者等
補助率 県1/2
- 三方五湖一帯への梅等の植栽
実施主体 若狭町
補助率 県1/2
- 事業期間 23～28年度

- ⑧ **水田活用大規模園芸事業**（農林水産部園芸畜産課） 20,400
 水田を活用してキャベツ、カボチャなど露地野菜の大規模生産を行い、水稲中心であった集落営農組織等に園芸を導入し、経営体の強化を図ります。
 事業内容 露地野菜の大規模生産実践圃の設置 5箇所
 事業期間 23～28年度
- ⑨ **くだもの産地育成事業**（農林水産部園芸畜産課） 7,000
 水田地帯や三里浜砂丘地においてブドウの産地育成を行うとともに、古くから地域に根付いている在来果樹の新植を支援し、産地の維持発展を図ります。
 事業内容 ブドウの実践圃の設置 3箇所
 今庄のつるし柿、敦賀市のミカン、おおい町のビワ等在来果樹の新植
 補助率 県1/2
 事業期間 23～28年度
- ⑩ **伝統の福井野菜総合対策事業**（農林水産部販売開拓課） 8,218
 伝統の福井野菜振興協議会と連携した栽培技術の向上等により生産量を増加し、伝統の福井野菜の復活を図ります。
 事業内容 統一的な施肥技術の確立など栽培技術の向上、加工品の試作等への支援
 児童館や公民館を単位とした住民交流フェアなど地域活動への支援
 ふるさと知事ネットワーク参加県による即売フェアの実施（全日本素人そば打ち名人大会と同時開催）
 補助率 県1/2
 事業期間 23～26年度

◇暮らしとともに地域農業(施策番号1022)

- ⑪ **鳥獣害のない里づくり推進事業**（部局連携：農林水産部農林水産振興課、安全環境部自然環境課） 410,537
 金網柵の整備支援を大幅に拡大するとともに、有害鳥獣の捕獲対策を強化します。さらに、地域ぐるみでの対策の強化や林道の眺望箇所を整備し山に入る運動を進めるなど、総合的な対策を実施します。
 実施主体 県、市町、各市町鳥獣害対策協議会等
 事業内容 金網柵等の整備への支援
 金網柵の延長（70.3km → 140.3km）
 補助率 国1/2
 ⑫ シカの大量捕獲器材の整備支援
 補助率 県1/2（市町1/2）
 ⑬ 地域ぐるみでのサルの追い払い活動の実証
 ⑭ 獣肉料理の普及促進
 ⑮ 鳥獣との共生を学ぶ自然環境教室の開催
 事業期間 23～26年度

- ⑩ 地域農業サポート事業（農林水産部農林水産振興課） 11,039
 農家、アグリサポーター（地域住民）、農業ボランティア、都市住民、各種団体等の相互扶助精神を活かして、農地の集積が困難な中山間地や都市近郊地域における農作業等を応援し、農地の保全および地域の活性化を図ります。
 事業内容 ⑪ 企業や大学等との協働による農地の利活用や特産品開発を支援
 ⑫ 農業とふれあうことができる体験交流型農園の開設を支援
 補助率 県1/2（市町1/2）
- 農地・水保全管理支払交付金事業（農林水産部農地保全活用課） 78,933
 地域で行う農地や農業用水などの保全管理を行う共同活動に加え、老朽化が進む農業用排水路や農道等の長寿命化のために集落などが行う向上活動に対して支援します。
 事業内容 共同活動
 実施主体 活動組織
 活動内容 農業用排水路の保全管理や生態系の保全活動等
 向上活動
 実施主体 集落または活動組織
 活動内容 農業用排水路や農道等の長寿命化のための補修、更新活動
 補助率 県1/4（国1/2 市町1/4）
- ⑪ 畜産経営安定化支援事業（農林水産部園芸畜産課） 15,927
 畜産部門への新規参入者等を支援するとともに、意欲のある農家の施設整備等に助成し、畜産経営の安定化を進めます。
 事業内容 新規就農者や経営継承者の研修期間中の家賃
 補助率 県1/2
 畜舎、堆肥舎等の施設整備
 飼養頭羽数または生産量1.2倍の拡大
 補助率 県1/3
 畜産物の加工開発、商品化や販路拡大
 補助率 県1/2
 事業期間 23～26年度

◇森を市場にもっと直結(施策番号1023)

- 緊急森林整備事業（農林水産部県産材活用課） 8,640
 山ぎわ集落の間伐や今後の利用間伐に向けた作業道の整備等を行い、森林整備を促進します。
 事業内容 旧林業公社分収林の作業路の整備
 事業期間 21～23年度
 財源 緊急森林整備基金

- ⑧ 県産材搬出機械化支援事業（農林水産部県産材活用課） 3,750
 低コスト林業を行う素材生産業者が高性能林業機械を利用する際の経費を助成し、間伐材等の利用促進を図ります。
 事業内容 高性能林業機械のレンタル経費（1業者3か月以内）
 補助率 県1/2
 事業期間 23～26年度
- ⑨ 県産材のあふれる街づくり事業（農林水産部県産材活用課） 8,000
 県産材を活かした商業施設や店舗等のリフォームを支援し、県産材の良さを広く県民に広め、県産材の利用を推進します。
 事業内容 店舗等の見える場所での県産材の使用量に応じた支援
 補助単価 構造材（柱）7千円/m³
 造作材（床、壁等）5千円/m²
 事業期間 23～26年度
- ⑩ 森林の特産品再興事業（農林水産部県産材活用課） 900
 地域の資源である森林の特産品を伝統技術の伝承により再興し、地域の活性化を図ります。
 事業内容 若狭町のくず、高浜町の竹等特用林産物の商品開発に向けた調査、施設整備等
 実施主体 地域で活動を行う団体
 補助率 県1/2（市町1/10 実施主体2/5）
 事業期間 23～26年度
- ⑪ 県産原木しいたけ生産拡大事業（農林水産部県産材活用課） 2,500
 しいたけ生産者の原木購入を支援し、ふくい気候・風土・森林から生産される県産原木しいたけの生産規模の拡大と産地の育成を図ります。
 事業内容 県内で伐採された原木を用いて新規生産、1割以上増産する生産者を支援
 補助単価 50円/本
 事業期間 23～26年度

◇おいしく割安な若狭・越前の地魚（施策番号1024）

- ⑫ 漁業者グループによる地魚加工販売支援事業（農林水産部販売開拓課） 8,700
 意欲ある漁業者グループによる水産加工品の商品化に必要な施設や機器の導入を支援し、漁業経営の安定を図ります。
 事業内容 漁業者グループが6次産業化を進める際に必要な機器整備への支援
 補助率 県1/2
 事業期間 23～25年度

- ⑨ 越前・若狭のさかな流通体制改善事業（農林水産部水産課） 9,700
 水揚げから消費市場までの流過程において、鮮度・品質の維持に必要な機器の導入を支援し、越前・若狭のさかなの流通力の向上を図ります。
 事業内容 魚介類選別機など鮮度や品質を維持する流通体制へ改善するための施設整備への支援
 補助率 県1/2
 事業期間 23～25年度
- ⑩ 越前・若狭のさかな販売力強化支援事業（農林水産部水産課） 8,684
 鮮魚から加工品まで県産水産物の消費拡大を図るとともに、従来、漁獲されても利用価値の低かった魚の加工品開発を支援し、漁家所得の向上を図ります。 (雇用基金事業) (2,072)
 事業内容 ⑪ 関西地区における消費拡大キャンペーンの実施
 ⑫ 未利用魚等の加工品開発への支援
 ⑬ 水産会館における地魚のチャレンジショップの運営等
 実施主体 越前・若狭のさかな販売協議会
 補助率 県1/2
- ⑪ 「若狭ふぐ」ブランド力強化事業（農林水産部水産課） 2,271
 若狭ふぐの県内外への販売活動を支援して消費拡大、販売価格の向上を図り、ブランド化を推進します。
 事業内容 嶺北地区の百貨店における若狭ふぐの試食販売
 関西地区における若狭ふぐのPR
 生産者の顔写真入りシールの商品への添付等
 実施主体 福井県海水養魚協会
 補助率 県1/2
 事業期間 23～25年度

◇食卓に「福井の食」（地産地消、地産外商）（施策番号1025）

- ⑭ 「地産地消」ネットワーク確立事業（農林水産部販売開拓課） 3,152
 農林水産物の域内自給体制の構築を目指し、生産、流通、販売、消費の各分野において地産地消の総合的な対策を行います。
 事業内容 ⑮ 量販店等が行う旬の県産野菜の地域産直システムの構築への支援
 ⑯ 製粉業者等が行う県産米粉を購入しやすい販売体制の整備への支援
 補助率 県1/2
 事業期間 23～25年度

(3) 観光とブランドを産業の柱に

◇観光を福井のリーディング産業へ(施策番号1031)

- ⑧ **観光立県プロジェクト推進事業** (観光営業部観光振興課) 2,977
- 平成26年度の舞鶴若狭自動車道全線開通や北陸新幹線金沢駅開業に伴う誘客に向け、市町等とともに地域の特色を活かした観光地づくりを進めていきます。
- 事業内容 観光地をスケールアップする重点プロジェクトの検討および推進
「若狭湾岸ハイウェイ観光プロジェクト」
「海と湯けむり観光プロジェクト」
- 新ビジットふくい観光客誘致拡大事業** (観光営業部観光振興課) 25,290
- 県域を越えた広域観光などをさらに進めていくため、秋・冬の本県への旅行商品を企画・販売する旅行会社に対して、送客実績に応じて助成し、県内観光地への観光客の誘致拡大を図ります。
- 実施主体 (社) 福井県観光連盟
助成方法 1事業者につき101人目から助成(県内業者は51人目から)
助成単価 基本額1,000円に旅行商品に応じ500円～1,500円を加算
- ⑨ **もてなし産業化推進事業** (観光営業部観光振興課) 7,980
- 県内産業全体が新たに観光で収益を上げることができるよう、「もてなし産業化」を推進します。
- 事業内容 もてなし産業研究会(仮称)の設立
観光おもてなし評価システムの制度設計
観光おもてなし認定講習・認定試験の実施
歴史街道沿いのスポットを結び新たなおもてなしルートの整備を支援
補助率 県1/2
事業期間 23～26年度
- ⑩ **メディアコーディネート事業** (観光営業部観光振興課) 11,184
- インターネットを通じた宿泊予約の増加に対応し、各種の広報媒体と共動した誘客活動を行い、観光客の誘致拡大を図ります。
- 事業内容 大手宿泊予約サイトやメールマガジン、雑誌等での観光情報発信
ブロッガーコンテストの開催
事業期間 23～26年度
- アジア観光プロモーション事業** (観光営業部観光振興課) 6,857
- 台湾・中国をはじめとするアジアの国や地域を対象にふくいの魅力を発信し、外国人観光客の誘致拡大を図ります。
- 事業内容 台湾でのトップセールスの実施および商談会の開催
台湾メディアの招聘
事業期間 22～26年度

<p>⑨ メディアミックス・プロモーション事業（観光営業部観光振興課）</p> <p>東アジアにおいて影響力のある著名人と連携した情報発信を行い、本県の知名度アップを図ります。</p> <p>事業内容 香港テレビ番組の誘致・制作 放映番組のDVD化、雑誌等での情報発信 台湾（台北市）での大型屋外広告</p> <p>事業期間 23～26年度</p>	6,034
<p>⑩ ふくい体験海ツアー教育旅行誘致促進事業（観光営業部観光振興課）</p> <p>漁業体験・クルージングに福井の食や伝統工芸体験などを取り入れたふくい体験海ツアーを台湾の教育機関に売り込み、本県への教育旅行の拡大を図ります。</p> <p>事業内容 台湾の高校、旅行会社への売り込み 台湾で開催される教育旅行説明会への参加 台湾の教育関係者の招聘</p> <p>事業期間 23～26年度</p>	1,496
<p>海外観光客誘致促進事業（観光営業部観光振興課）</p> <p>海外の旅行会社に対して、秋・冬の本県への送客実績に応じて助成し、海外からの観光客誘致を促進します。</p> <p>事業内容 アジアの旅行会社に対する本県への送客実績に応じた助成</p> <p>助成額 送客21人目から1,000円/人（1社あたり150万円限度） 県内宿泊2泊以上、恐竜博物館等を利用した場合、500円/人を加算</p>	7,500
<p>⑪ 漁業と観光のトータル化支援事業（農林水産部水産課）</p> <p>漁家民宿（越前・若狭漁師の宿）が行う観光の視点を取り入れた活動等を支援し、誘客を促進します。また、内水面の漁業資源の増大を図り、川や湖での賑わいを創出します。</p> <p>事業内容 漁家民宿の誘客活動への支援</p> <p style="margin-left: 2em;">⑫ リピーター確保のためのポイント制度の導入、海釣り大会の開催等 実施主体 漁家グループ</p> <p style="margin-left: 2em;">川や湖での賑わい創出</p> <p style="margin-left: 2em;">⑬ つかみ獲り体験、親子釣り大会の実施等 実施主体 内水面漁業協同組合</p> <p>補助率 県1/2</p>	10,074

◇ダントツ日本一ブランドの「恐竜王国」(施策番号1032)

- | | |
|--|---|
| <p>⑧ 恐竜(たつ)年プロジェクト推進事業(観光営業部ブランド営業課)</p> <p>平成24年の干支が「辰(竜)」であることから、「恐竜王国ふくい」が話題となるキャンペーンを展開し、認知度の向上と県外からの誘客を図ります。</p> <p>事業内容 恐竜好き著名人を活用した「恐竜王国ふくい」のPR</p> | 5,942 |
| <p>⑧ 恐竜キッズランド構想推進事業(観光営業部ブランド営業課)</p> <p>恐竜博物館を恐竜化石発掘体験など楽しむことができる恐竜キッズランドになるよう進めていきます。</p> <p>事業内容 恐竜キッズランド構想検討委員会の開催</p> <p>事業期間 23～26年度</p> | 3,969 |
| <p>⑧ アジア恐竜研究推進事業(観光営業部ブランド営業課)</p> <p>第4次恐竜化石発掘調査に向けた準備を進めるとともに、カマラサウルス骨格化石のクリーニング・組立を行い、さらなる入館者数の増加につなげます。</p> <p>事業内容 第4次恐竜化石発掘調査に向けた現地調査
タイでの恐竜化石発掘調査
カマラサウルス骨格組立</p> <p>※カマラサウルス骨格組立経費については、22・23年度の入館者増に伴う観覧料収入にて実施</p> | 69,807
<債務負担行為>
<19,567>
(雇用基金事業)
(5,702) |
| <p>⑧ アジア恐竜学会設立事業(観光営業部ブランド営業課)</p> <p>東アジアの関係各国が参画するアジア恐竜学会を恐竜博物館が事務局となって設立し、アジアにおける恐竜研究の拠点化を目指します。</p> <p>事業内容 アジア恐竜学会(仮称)の設立準備
アジア恐竜情報センターの設置</p> <p>事業期間 23～25年度</p> | 6,817 |

◇ブランド拡大の営業戦略(施策番号1033)

- ⑨ 好機を捉えたふくいブランドの集中発信 (観光営業部ブランド営業課) 38,561
 企業とのタイアップによる番組やCMのロケ誘致、アニバーサリーを活用した情報発信等を行い、国内外に向けて、ふくいブランドの拡大を目指します。
 事業内容 放映効果の高い全国メディアでの継続的な発信
 CMクリエイターへの営業によるCM撮影の誘致
 国際見本市への出展
 映画・ドラマ・小説の誘致に向けた支援
 藤野巖九郎アニメの制作、中国国内での放映
- ふくい女性落語発信強化事業 (観光営業部ブランド営業課) 3,526
 全国で唯一の女性落語大会を開催し、「女性落語発信の地」を全国にアピールします。
 事業内容 ふくい女性落語大会の開催
 関西圏での「女性落語発信の地・福井県」のPR
- ⑨ F u k u i キネマプロジェクト推進事業 (観光営業部ブランド営業課) 2,223
 福井を舞台にした映画の誘致に向け、脚本制作を支援し、地域のイメージ向上や県外からの誘客を図ります。
 事業内容 福井が舞台の全国公開を前提とした映画の脚本制作に対する助成
 実施主体 市町
 補助率 県1/2
- ⑨ ふくい南青山291機能強化事業 (産業労働部産業政策課) 7,243
 食品の実演・対面販売スペースの設置など食料品の販売機能の充実やふるさと知事ネットワーク参加各県との連携した事業によりPR機能を強化するとともに、新たな情報発信拠点として、サテライト店の出店を検討します。
 事業内容 食品の実演・対面販売スペースの設置
 店舗案内サインの設置
 ふるさと知事ネットワーク各県のアンテナショップとの販売連携
- ⑨ ふくいの工芸品まちなか発信支援事業 (産業労働部地域産業・技術振興課) 1,150
 伝統的工芸品展示販売所と連携して、各産地が行うPR活動を支援し、本県伝統的工芸品の認知度向上と販売の促進につなげます。
 事業内容 展示販売所等における伝統的工芸品に関する実演、体験イベント
 事業主体 各伝統的工芸品産地組合
 補助率 県1/3
 事業期間 23～25年度

2 元気な社会

(4) 日本のモデル「福井の教育」

◇日本の教育センター福井(施策番号2041)	予 算 額 (単位：千円)
<p>㊦ 大学連携リーグ事業 (総務部大学・私学振興課)</p> <p>県立大学をはじめとする県内8つの大学等を中心に、関係機関が連携して実施する研究に助成し、相互に知識や技術の交流を深めます。</p> <p>事業内容 地域貢献連携研究の推進</p> <p>実施主体 県内の複数の大学を含む試験研究機関等のグループ</p> <p>補助限度額 一般研究枠 1件あたり年100万円</p> <p style="padding-left: 2em;">㊦プロジェクト型研究枠 (県から提示するテーマの研究)</p> <p style="padding-left: 2em;">1件あたり年300万円</p>	11,296
<p>私立高等学校教育施設整備事業補助金 (総務部大学・私学振興課)</p> <p>教育施設の整備を行う高等学校に対し、その経費の一部を助成し、教育環境の改善を図ります。</p> <p>事業内容 校舎の改築</p> <p>実施主体 啓新高等学校</p> <p>補助率 県1/5 (設置者4/5)</p>	20,454
<p>㊦ 新聞を活用した教育活動普及推進事業 (教育庁義務教育課)</p> <p>新聞を活用した小・中学生の教育活動を進め、思考力、判断力、表現力の育成を図ります。</p> <p>事業内容 新聞記事を元にした「こどもコラムコンテスト」の開催</p> <p style="padding-left: 2em;">新聞社と共働した教員のセミナー、ワークショップの開催</p>	1,552
<p>㊦ 発達障害者支援体制整備事業 (健康福祉部障害福祉課)</p> <p>福井県方式による発達障害児等の一貫した支援体制を整備し、発達障害児等がスムーズに就学期に移行して教育を受けられるよう発達障害児の早期発見・早期支援のしくみを確立します。</p> <p>事業内容 発達障害評価・引継票 (アセスメントツール) の開発</p> <p style="padding-left: 2em;">市町への説明会、研修会の開催</p>	405
<p>奥越地区特別支援学校(仮称)建設事業 (教育庁学校教育振興課、高校教育課)</p> <p>25年4月開校予定の奥越地区特別支援学校(仮称)について、体育館など勝山南高校の施設の一部を有効活用するとともに、省エネ対策等の環境に配慮した整備をします。</p> <p>事業内容 建設工事(23~24年度)</p> <p style="padding-left: 2em;">エコ化整備(太陽光発電、断熱材、複層ガラス、LED照明、雨水利用等)</p> <p>事業期間 22~25年度</p>	190,994 <small><債務負担行為></small> <1,612,431>

◇夢と希望を育てる学校(施策番号2042)

- ⑧ 福井型幼児教育の支援事業 (教育庁義務教育課) 1,696
 人間形成の基礎を培う上で大切な幼児教育のあり方等を検討し、家庭、保育所・幼稚園・小学校、地域の連携を図ります。
 事業内容 発達段階を見据えた幼児期の教育プログラムの策定
 幼児教育支援センター(仮称)の開設に向けた検討
 保育所、幼稚園、小学校の連携に向けた調査、研修への助言
- 子どもの伸びる力育成支援事業 (健康福祉部子ども家庭課) 60,350
 保育士・幼稚園教諭の指導力向上や親子・地域の子育て力向上のための研修を実施し、幼児教育の充実を図ります。
 事業内容 指導力向上研修会の実施
 保育所・幼稚園が実施する地域の子育て力向上研修会への補助
 補助額 1園あたり15万円
 事業期間 22～23年度
 財 源 安心こども基金
- ⑨ 夢や希望を育む教育活動推進事業 (教育庁義務教育課) 2,564
 学校や生活での体験等を記録し振り返るなど、発達段階に応じたキャリア教育を実施し、夢や目標を持ち、意欲的に挑戦しようとする子どもを育成します。
 事業内容 小・中学生が自分の体験や考えを記録し、振り返る「夢カルテ」を活用
 第一線で活躍するプロフェッショナルを講師とした講演会の開催
 財 源 安心こども基金
- ⑩ 白川文字学の推進 (教育庁生涯学習課、義務教育課) 9,288
 故白川静博士が確立した白川文字学を活用した本県独自の漢字学習を小学校で実施するとともに、子どもから大人まで楽しく漢字を学ぶ白川文字学の普及促進を図ります。
 事業内容 新漢字学習カリキュラムに基づく副読本の作成
 ⑪ 教員を中心とした漢字学指導者養成講座等の開催
 漢字文化講座や地域への出前講座等の開催

- ⑧ **児童・生徒の確かな学力の育成事業**（教育庁高校教育課、義務教育課） 23,687
- 児童・生徒の興味・関心を引き出す授業改善を進めるとともに、各高校が企画する学力向上のための活動を支援し、確かな学力を育みます。
- (1) **教員の指導力向上**
- ICTを利用して教材や指導案等を集約する「教育情報フォーラム」や、生徒の学力・学習状況の調査を活用し、教員の指導力向上を進めます。
- 事業内容 優れた教材や指導案のデータを共有し、多くの人が授業で活用して、議論しながら改善するシステムの整備・運用
学校や地域ごとで集まって話し合い、各教科の専門性を強化
生徒の授業満足度や学習状況等の調査の分析に基づく指導法の改善
- (2) **高校生学力向上推進事業**
- 生徒の学習意欲を高め、確かな学力を育むとともに、職業系高校を中心に産業界の求める人材を育成します。
- 事業内容 大学進学希望者の学力向上の支援（特別講座、体験入学等）
就職希望者に対するキャリア教育の強化
- 事業期間 23～26年度
- ⑨ **福井型英語コミュニケーション能力向上プロジェクト**（教育庁高校教育課、義務教育課） 31,536
- 授業以外で英語に触れる機会を増加させるとともに、海外語学研修等の実践的なプログラムにより、英語コミュニケーション能力を伸ばし、国際的に活躍する人材を育成します。
- 事業内容 日常的なリスニング機会の充実（イングリッシュシャワー）
中・高一貫した独自の英語カリキュラムの検討
ALTを活用した土曜スクールの開催
TOEIC受験や海外語学研修の実施
高校生英語ディベート大会や英語キャンプの開催
- 事業期間 23～26年度
- ※ALT：語学の授業において発音や会話等を教える外国語指導助手
- ⑩ **スーパーサイエンスクラブ設置事業**（教育庁高校教育課） 3,791
- 大学や研究機関と連携し、実験等を行うスーパーサイエンスクラブを設置し、高校生の知的探究心を伸ばす活動を支援します。
- 事業内容 高校の科学部が実施する実験・課題研究等の支援
(1校あたり300千円 3校指定)
大学等から各クラブへのアドバイザー派遣、研究発表会の開催
- 事業期間 23～25年度
- ⑪ **目指せ 全国科学オリンピック事業**（教育庁高校教育課） 1,285
- 中高生の理数科目に対する興味・関心を高めるとともに、高校生の全国科学オリンピック等への参加を支援し、サイエンス教育を推進します。
- 事業内容 全国科学オリンピック等への参加促進や代表生徒への支援
中高生に対する「ふくい理数グランプリ」の開催
- 事業期間 23～26年度

◇次をめざす教育の充実(施策番号2043)

- ⑨ 学校規模に応じた教育環境の充実 (教育庁義務教育課) 4,098
- 小学1年生に対する35人学級編制の導入や少子化の影響等を踏まえ、小規模校の統合の支援等、教育環境の充実を図ります。
- 事業内容 元気福井っ子新笑顔プラン(20～23年度)の検証等を行う委員会の設置
学校統合に伴うスクールバスの購入費補助
小規模な小学校の合同授業をモデル地域において実施(2地域)

(5) すぐれた医療と支えあいの福祉

◇さらに高まる医療水準(施策番号2051)

- ⑩ 陽子線がん治療高度化推進事業 (健康福祉部地域医療課) 136,949
- 陽子線治療の対象となる疾患を拡大するための治療効果の高い新たな治療法を開発し、陽子線がん治療センター利用者数の増加を目指します。
- 事業内容 陽子線とエックス線の混合照射による治療システムの開発
広範囲がん患部の分割照射技術の開発
乳がん治療法の開発
- 事業期間 23～27年度
- 財 源 共生交付金
- ⑪ 働き盛りがん予防推進事業 (健康福祉部健康増進課) 15,020
- がん予防・がん検診についての総合的な対策を推進し、がん検診受診率のさらなる向上を図ります。
- 事業内容 市町が実施する小規模事業所における出前検診費用への助成
補助率 県1/2
「がん検診受診勧奨センター(仮称)」の設置
未受診者に対する電話勧奨に要する経費への助成
補助率 県10/10
財 源 地域医療再生基金
- 地域医療再生基金の積み増し (健康福祉部地域医療課) 1,500,000
- 基金を積み増しし、災害時医療の充実や広域的な医療提供体制の課題解決に向けた事業を実施します。
- 事業内容 基金の積み増し 15億円(既造成額50億円)
- 事業期間 21～25年度
- 財 源 地域医療再生臨時特例交付金

<p>㊦ 医療人材の確保 (健康福祉部地域医療課) 53,756</p> <p>医師・研修医の確保および医師・看護職員の資質向上を図ります。</p> <p>事業内容 ㊦ 県立病院地域医療研修センター整備事業 県立病院内に「地域医療研修センター」を設置し、研修を実施</p> <p>㊦ 産婦人科・小児科後期研修医キャリアアップ事業 (制度要求) 産婦人科・小児科後期研修医プログラムを設け、後期研修医を募集</p> <p>㊦ 研修医・医師のUターン・Iターン支援事業 本県の知名度の高い医師 (福井県医師確保アドバイザー) による学会・セミナー等でのPR活動</p> <p>㊦ 新生児医療等高度医療研修支援事業 県内周産期母子医療センターの医師、看護職員を研修派遣する医療機関への助成</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	
<p>㊦ うつ病対応力強化事業 (健康福祉部障害福祉課) 1,170</p> <p>健診時等のストレスチェックを拡充し、うつ病の早期発見、早期治療につなげます。</p> <p>事業内容 ㊦ 中小企業、ハローワーク、母子健診等におけるストレスチェックの実施</p> <p>財 源 地域自殺対策緊急強化基金</p>	
<p>㊦ 「笑い与健康」推進事業 (健康福祉部健康増進課) 2,302</p> <p>からだやこころの健康に大きな影響を持つと考えられている「笑い」や「ユーモア」を県民の健康づくりに導入し、普及を図ります。</p> <p>事業内容 関西大学と連携した「笑い与健康」に関する講座の開催</p> <p>㊦ 医療・介護従事者向けの「笑い与健康」に関する研修会の開催</p> <p>㊦ 県内の落語愛好者等を「笑いの講師」として医療施設や福祉施設に派遣</p>	
<p>◇元気生活のアクティブ・シニア、「元気活躍率日本一」へ(施策番号2052)</p>	
<p>㊦ 在宅医療推進事業 (健康福祉部地域医療課) 3,218</p> <p>在宅療養についての普及啓発を実施するとともに、家族の負担軽減を図るための一時受入病床 (レスパイト病床) を設置し、在宅での療養意識の向上と県民が安心して在宅療養生活を送ることができる基盤整備を促進します。</p> <p>事業内容 在宅医療推進啓発事業 普及啓発内容の検討ワーキングおよび普及啓発の担い手の登録</p> <p>在宅医療支援病院モデル事業 坂井地区内のケアミックス病院 (一般病床と療養病床の双方を持つ病院) の1病院にレスパイト病床をモデルとして設置</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	
<p>㊦ 「定年齢認知症検診 (仮称)」実施事業 (健康福祉部長寿福祉課) 337</p> <p>全国初の取組みとなる「定年齢での認知症検診」の体制を整備し、各市町の特定健診等に併せて実施することにより、認知症の早期発見、早期治療や重度化の防止に役立てます。</p> <p>事業内容 23年度 検討委員会の開催等</p> <p>24年度～ 認知症検診を導入する県内市町への支援</p>	

◇ 「一役を分担」の地域活動(施策番号2053)

- ⑨ 地域支え合い体制づくり事業 (健康福祉部地域福祉課、長寿福祉課) 300,000
- 市町等が行う地域住民同士で支え合い・助け合う体制づくりを支援し、地域のつながりの希薄化による高齢者等の孤立や日常生活の不便の解消、災害時の援護体制の確立を図ります。
- 事業内容 要支援者リストの情報把握・作成、見守りネットワーク体制の整備、日常生活支援活動の立上げ、人材の育成等への支援
- 財 源 介護基盤緊急整備等臨時特例基金

◇ 自立を基本に頼れる福祉(施策番号2054)

- 老人福祉施設整備事業 (健康福祉部長寿福祉課) 427,200
- 老人福祉施設の整備および開設準備経費に助成し、地域の老人福祉の向上を図ります。
- 事業内容 特別養護老人ホームの増築の助成 (5施設)
特別養護老人ホームの開設準備経費の助成 (7施設)
- 財 源 介護職員処遇改善等臨時特例基金等

- ⑩ 障害者就労支援事業 (健康福祉部障害福祉課) 2,368
- 最低賃金適用の就労継続支援A型事業所の新規参入や施設外就労を促進し、障害者施設賃金水準のさらなる向上を図ります。
- 事業内容 障害者福祉事業所への商品開発・作業向上アドバイザーの派遣
⑪就労継続支援A型事業所に参入する営利法人等へのアドバイザーの派遣
⑫施設外就労の促進

- ⑪ 障害者スポーツに親しむ環境づくり事業 (健康福祉部障害福祉課) 9,249
- 「全国障害者スポーツ大会(平成30年開催)」に向け、障害者がスポーツに親しむ場所や指導を受ける機会を提供します。
- 事業内容 選手育成
障害者スポーツサークル支援、障害者スポーツ体験教室等
指導者養成
障害者スポーツ指導員養成講習会等
- 財 源 スポーツふくい基金等

<p>㊦ 小児療育体制の充実（健康福祉部障害福祉課）</p> <p>地域療育拠点を増やして専門スタッフを配置するとともに、こども療育センター職員を嶺南地域に配置し、高度な小児療育体制を整備します。</p> <p>事業内容 ㊦ 小児療育体制確保事業 療育拠点病院および児童デイサービス事業所の追加指定および機能強化</p> <p>㊧ 嶺南地域療育拠点施設整備助成事業 地域療育拠点病院、児童デイサービス事業所の小児専用訓練室等整備費用への助成</p> <p>㊨ 嶺南地域療育機能強化支援事業 こども療育センター職員の嶺南地域への配置、巡回指導等の実施</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	<p>20,837</p>
---	---------------

<p>㊩ みんなにやさしいまちづくり推進事業（健康福祉部障害福祉課）</p> <p>施設のバリアフリー化にかかる評価制度を創設するとともに、モデル地区の現地調査を行い、障害者や高齢者などを含むすべての人が自由に社会参加できる豊かで住みよいまちづくりを進めます。</p> <p>事業内容 福祉のまちづくり条例に基づく整備基準にかかる新たな評価制度の創設 モデル地区における現地調査、整備計画作成</p>	<p>1,147</p>
---	--------------

<p>障害者自立支援基盤整備事業（健康福祉部障害福祉課）</p> <p>障害者福祉施設が障害者自立支援法に基づく新事業体系に移行する際に必要となる施設改修経費等に助成し、サービス提供体制の確立を図ります。</p> <p>事業内容 施設の改修・増築工事への助成 設備導入への助成</p> <p>財 源 障害者自立支援特別基金</p>	<p>151,124</p>
--	----------------

（６）若者のチャレンジと女性の活躍を応援

◇若者にチャレンジの場（施策番号2061）

<p>㊪ 若者チャレンジ応援プロジェクト事業（総務部男女参画・県民活動課）</p> <p>若者の国内外でのチャレンジや福井を元気にするプランの実現を応援し、挑戦する気概を持ち、次世代を担う福井の若者を増やし、地域の活力を取り戻します。</p> <p>事業内容 チャレンジ意欲のある若者が志願して登録する組織の立上げ 国内外で活躍する若者のチャレンジ活動の応援</p>	<p>6,000</p>
<p>㊫ ふくい婚活カフェ利用促進事業（健康福祉部子ども家庭課）</p> <p>県が運営する婚活応援ポータルサイト「ふくい婚活カフェ」の使いやすさの向上と魅力アップを図り、独身の若者の縁結びを促進します。</p> <p>事業内容 「ふくい婚活カフェ」の携帯電話版の構築 「ふくい婚活カフェ・企業間交流の場」の充実等</p> <p>財 源 安心こども基金</p>	<p>8,645</p>

⑨ ものづくり人材育成修学資金貸付事業 (産業労働部地域産業・技術振興課)	(4,100)
	再掲 (P 1)
⑨ 地域を担う人材の育成 (部局連携：産業労働部労働政策課、教育庁高校教育課)	(1,353)
	再掲 (P 3)
⑨ ふるさと創造プロジェクト事業 (総合政策部ふるさと地域振興課)	(3,000)
	別掲 (P 3 1)

◇子どもがたくさん、家族を応援(施策番号2062)

⑨ 「親子で伸ばす家族時間」事業 (健康福祉部子ども家庭課)	3,069
家庭における家族時間の伸長とその内容を充実させるための県民運動や「親子遊び塾」等を実施し、子どもが持つ「自ら育つ力」が伸びる環境づくりを進めます。	
事業内容 家族時間伸長に向けての県民運動	
「おはようからはじめる家族時間」(朝時間の活用) 運動の実施	
クールライフプロジェクトとの連携(家族で過ごす昼涼みなど)	
「親子遊び塾」	
家族で過ごすための家遊び・外遊び教室の実施	
財 源	安心こども基金
⑨ 地域で育む家族ふれあい支援事業 (安全環境部県民安全課)	2,801
家族で参加する家族ふれあいイベントを開催する団体を支援し、青少年の健全育成環境を整えます。	
事業内容 家族参加型イベントへのアドバイザー派遣、資機材の提供	
家族ふれあい協力企業の募集	
事業期間	23～26年度
財 源	安心こども基金
⑨ 「子どもを育む企業」応援事業 (産業労働部労働政策課)	1,800
子育てに関する本県独自の新たな指標による評価を通じ、従業員の子育て環境の改善を進める企業の増加につなげます。	
事業内容 新たな指標による企業の評価および情報発信	
⑨ 児童虐待防止対策緊急強化事業 (健康福祉部子ども家庭課)	26,370
児童虐待の未然防止と早期発見のため、支援を必要とする家庭の確実な把握と迅速な対応が可能な体制を強化します。	
事業内容 市町が行う児童虐待防止体制整備事業に対する補助	
児童相談窓口の周知のための広報	
財 源	安心こども基金

◇働く女性に活動のゆとりを(施策番号2063)

⑧ 女性リーダーの出やすい社会づくり推進事業(総務部男女参画・県民活動課) 4,666

これまで進めてきた女性の活躍支援や悩みの相談等に加え、女性のリーダーシップ能力を高めるとともに、企業等における働きやすい環境を整備し、ふくい女性がさらに社会で活躍できるよう支援します。

(1) リーダーを目指す女性を支援

手が届く女性リーダーを育成するとともに、多様なロールモデルをつくり、県内企業で活躍する女性たちの活動を支援します。

事業内容 女性リーダーとして必要な知識を学ぶことができる「未来きりりプログラム」の作成 など

(2) 女性が活躍する企業への支援

男女がともに働きやすく家庭と仕事の両立が出来るよう職場環境を整える企業を増やします。

事業内容 相談相手となるメンター養成講座の開催や「ふくい女性活躍支援企業」の拡大

(3) 女性のゆとりの伸張

男性の積極的な家事参加を促進し、女性のゆとり時間を伸ばします。

事業内容 男性の家事参加を促進する検定の実施
財 源 安心こども基金

(7) 日本一の安全・安心(治安向上から治安実感へ)

◇治安実感プログラム(施策番号2071)

⑧ 子ども見守り地域防犯力アップ事業(安全環境部県民安全課) 9,158

地域の防犯活動者と事業所が連携した「地区別防犯活動連絡会」の設置や地域ぐるみの「子ども重点見守りデー」の設定により、若い世代の防犯活動への参加を促進するとともに、地域の防犯力を強化します。

事業内容 地域防犯団体と事業所による地区別防犯連絡会の設置
事業所に対する防犯活動講習会の開催
地域ぐるみの「子ども重点見守りデー」の設定

事業期間 23～26年度

財 源 安心こども基金

⑧ 日本一少年非行の少ない福井推進事業(警察本部) 5,127

幼児から高校生まで各年代に応じた非行防止教室を開催し、少年の健全育成を図ります。

事業内容 モデル校で全学年を対象とした非行防止教室を開催
家庭内教育の手助けとなる親子教室の開催

事業期間 23～24年度

財 源 安心こども基金

- ⑧ **女性の安全安心対策** (部局連携：安全環境部県民安全課、警察本部) 9,019
- 地域や企業において、女性のための防犯対策を行うとともに、女性対象犯罪の未然防止に努めるなど、女性の治安向上を図ります。
- (1) **女性の安心実感サポート事業**
- 防犯隊への参加など女性の視点に立った防犯活動を行い、女性の治安向上の実感につなげます。
- 事業内容 女性を狙った犯罪が起りやすい場所での地域住民によるパトロール
女性の市町防犯隊への加入促進
- 事業期間 23～26年度
- (2) **企業等における女性安全安心対策事業**
- 企業内に防犯知識を備えた女性相談員を設置し、女性警察官との連携のもと企業内防犯研修を開催し、女性への犯罪を防止します。
- 事業内容 企業内にDV、ストーカーの相談窓口となる女性相談員の育成
女性相談員による企業内防犯研修
女性相談員をサポートする女性警察官の育成
- 事業期間 23～25年度
-
- ⑨ **ワンアクション県民防犯運動推進事業** (警察本部) 3,612
- 県民一人ひとりが身近にできる防犯活動を実践し、社会全体の防犯意識が向上することにより、犯罪の発生を防止します。
- 事業内容 身近にできる防犯活動を実践
企業において防犯活動の応援、実践
- 事業期間 23～26年度
-
- ⑩ **高齢者の交通安全対策** (部局連携：安全環境部県民安全課、警察本部) 1,167
- 高齢者に対する交通安全指導や講習会等を行い、高齢者の交通事故減少に努めます。 (雇用基金事業)
(60,843)
- 事業内容 交通安全サポーターによる交差点等での交通安全指導
「反射材ピカピカ10万人作戦」の実施
「見て！知って！やってみよう！」高齢者交通安全研修の開催
「高齢者交通安全推進月間」での広報
高齢者の免許証の自主返納の促進
- 事業期間 23～25年度
-
- ⑪ **交差点事故防止事業** (安全環境部県民安全課) 3,721
- 運転者に対する交差点付近での注意喚起や交通安全教室の開催により、交差点における交通事故を防止します。
- 事業内容 ⑧「よく見て！交差点」広報隊による交差点等での交通安全教室の開催
県民が参加するテレビ放送およびラジオ放送による広報啓発
- 事業期間 23～25年度

交通安全施設等整備事業（警察本部）

165,372

信号機や道路標識など交通安全施設の新設等を行い、交通事故を防止し、交通安全を確保します。

事業内容 信号機の新設（6箇所）

道路標識・標示の新設、更新（標識779本、標示延べ157km）

◇**地震・異常気象・災害などに迅速対応**（施策番号2072）

〔 ※ 東日本大震災を踏まえた震災関係の主な施策は、「Ⅱ 震災対策」に記載 〕

（8）豊かな環境、もっと豊かに◇**みんなで良くする生活・自然環境**（施策番号2081）㊦ **「おいしいふくい食べきり運動」推進強化事業**（安全環境部循環社会推進課）

1,791

おいしいふくい食べきり運動をより実践的な活動に展開させ、生ごみの減量化を進めます。

事業内容 食べきり運動協力店の実施内容の拡充（ホテルにおける持ち帰り可能メニューの設定、持ち帰りパック提供の促進等）

食べきり運動を地域ぐるみの運動へ展開

食品販売店等による家庭への応援

小中学校等での食育と連携した食べ残しの減量化の促進

事業期間 23～26年度

㊧ **ものを大切にする社会づくり推進事業**（安全環境部循環社会推進課）

1,795

おもちゃの病院や古本市等の開催、おもちゃ等を修理するグループの育成により、ものを大切にする意識を醸成します。

事業内容 修理イベントや古本市等の開催

絵本や児童書の譲り合いの促進

㊦ 修理ボランティアの養成 等

事業期間 23～26年度

⑧ 紙ごみリサイクル推進事業 (安全環境部循環社会推進課) 1,384

集団資源回収や雑がみの分別徹底、ごみゼロキャンペーンを行い、紙ごみの減量化とリサイクルを進めます。

事業内容 集団資源回収の拡充

回収団体に対し奨励金 1 万円/回を助成

既実施団体：年 5 回以上の回収に対し 1 回増すごとに助成

(限度 3 回、前年度より回数を増加させた場合のみ対象)

新規実施団体：年 2 回以上の回収に対し 1 回増すごとに助成

(限度 6 回)

雑がみ回収モデル事業の実施

事業期間 23～26 年度

⑨ 資源循環コーディネーター体制強化事業 (安全環境部循環社会推進課) 1,399

廃棄物排出事業者や処理事業者等と結び付ける「資源循環コーディネータ」を配置し、事業化されたリサイクルループ (循環型モデル) の構築を支援します。

事業内容 資源循環コーディネータの配置

配置場所 (財) ふくい産業支援センター

県内展示会でのリサイクル製品の販路拡大支援

事業期間 23～26 年度

◇見える・見せる温暖化対策 (施策番号 2082)

⑩ 地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業 3,618

(安全環境部環境政策課)

(雇用基金事業)

(4,156)

地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」をさらに推進し、節電などを実践する地球温暖化防止活動の輪を広げます。

事業内容 ⑧ CO2 削減に向けたキャンペーンの展開

⑨ 電気使用量削減コンテストの実施

⑩ 二酸化炭素の見える化ステッカーの作成

ふくい環境フェアの開催

事業期間 23～26 年度

財 源 環境保全基金

⑪ 低炭素の街づくり推進事業 (安全環境部環境政策課) 134,109

嶺南西部地域で民間企業等が実施予定の、低炭素交通システムの構築や低炭素社会構想の立案と連携して、再生可能エネルギー等の集積を行い、住民が低炭素社会のメリットを実感できる低炭素の街づくりを進めます。

事業内容 嶺南西部地域低炭素の街づくり推進協議会 (仮称) の設立

低炭素の街づくりを実践する嶺南西部地域での整備支援

道の駅における再生可能エネルギー・省エネ設備の導入

交通要所への電気自動車充電設備の設置

街灯や照明の LED 化

財 源 グリーンニューディール基金

- ⑩ 次世代（省エネ）自動車導入推進事業（安全環境部環境政策課） 22,910
 一世帯当たりの自家用乗用車の普及台数が日本一である本県において、乗用車からのCO₂排出量を削減するため、CO₂排出量の少ない電気自動車等の普及の基盤となる、充電設備の整備等を推進します。
 事業内容 急速充電設備の整備 3基
 ⑪ 普通充電設備の整備支援 30基
 補助対象者 県内事業所
 補助率 県10/10
 補助限度額 100千円
 公用車への電気自動車の導入 3台
 財 源 グリーンニューディール基金
- ⑪ 太陽光発電・省エネ設備導入促進事業（安全環境部環境政策課） 19,000
 一般家庭における太陽光発電の導入を促進するとともに、省エネ設備の導入支援も併せて実施し、地球温暖化防止活動を推進します。
 事業内容 一般家庭への導入補助
 太陽光発電設備と省エネ設備を併せて設置
 補助額 太陽光発電設備 36,000円/kw
 省エネ設備 補助率 県1/10
 ※省エネ設備…高効率給湯器、LED照明等
 補助限度額 20万円（別に国補助金あり）
 補助枠増 300件→400件
 財 源 グリーンニューディール基金
- ⑫ CO₂国内排出量取引制度への参加（安全環境部環境政策課） —
 家庭や企業等に設置された太陽光発電設備による温室効果ガスの削減量を集約の上、国内クレジット制度を通してクレジット化し、売却益により県内のCO₂削減活動を支援します。
 事業内容 CO₂排出削減量の国内クレジット制度への参加
 実施主体 環境ふくい推進協議会
- 省エネルギーフォーム促進事業（土木部建築住宅課） 20,400
 一般住宅の省エネルギーフォームに助成し、既存住宅の省エネ化を促進します。
 事業内容 省エネルギーフォーム（県内業者による施工に限る）への補助
 ① 窓の断熱化（必須）とLED照明装置等
 上限20万円（8月～ 現行：住宅エコポイント+上限10万円）
 ② ①+耐震改修
 上限40万円（8月～ 現行：住宅エコポイント+上限20万円）
 財 源 グリーンニューディール基金
- 奥越地区特別支援学校（仮称）建設事業（教育庁学校教育振興課、高校教育課） (190,994)

再掲（P13）

◇景観を県民資産に(施策番号2083)

- ⑧ 福井県総合景観づくり推進事業 (総合政策部ふるさと地域振興課) 17,480
 地域の力で県民共有の財産である景観を守り育て、県民がふるさとへの誇りと愛着を持
 (雇用基金事業)
 てる仕組みづくりを進めます。 (12,049)

(1) 総合景観づくり委員会開催事業

景観関連施策の実施内容について協議し、福井の統一的な景観づくりを図るための
 アクションプランを作成します。

(2) 福井ふるさと百景活用事業

今年4月に選定した「福井ふるさと百景」を活用して、県内外に広く情報発信し、
 地域とともに景観づくりを推進します。

事業内容 「福井ふるさと百景」の市町巡回パネル展などによる情報発信
 景観づくり団体への支援

補助限度額 1団体あたり年200千円(2年以内)

事業期間 23～27年度

(3) ⑨ 福井の伝統的民家普及促進事業

伝統的民家が集積する地区を伝統的民家群保存活用推進地区に指定し、地区内で行
 う福井らしい集落・街並み景観の保全、活用などの取組みに対して支援します。

事業内容 ⑨ 伝統的民家普及促進事業補助

補助対象 推進地区の伝統的民家(民家に付属しない土蔵等を
 含む)の改修

補助限度額 1,500千円

補助率 県1/4(市町1/4 所有者1/2)

事業期間 23～26年度

⑩ 推進地区内での景観づくり団体への支援

補助限度額 1団体あたり年200千円(2年以内)

事業期間 23～28年度

- 福井県住宅・宅地マスタープラン改定事業 (土木部建築住宅課) 5,500

国が策定する住生活基本計画の見直しに伴い、街並みの保存・形成などについて検討し、
 福井県住宅・宅地マスタープランを改定します。

3 元気な県土

(9) 県土に活気の高速度交通時代

◇次の50年の都市改造(施策番号3093)	予 算 額 (単位：千円)
<p>⑨ 県都のデザイン戦略事業 (総合政策部政策推進課)</p> <p>次の50年を見据え、次世代に受け継ぐにふさわしいまちをどのように創り上げるかについて考えるための意見交換の場を設けます。</p>	1,700
<p>⑨ 新高速交通ネットワーク活用プロジェクト (総合政策部政策推進課)</p> <p>平成26年度に予定されている舞鶴若狭自動車道の全線開通、北陸新幹線金沢開業に向け、交通面での影響を分析し、福井県の経済、観光、まちづくり等の面で最大の効果を得るための活用プランを策定します。</p> <p>事業内容 「舞鶴若狭自動車道活用推進プラン (仮称)」および「北陸新幹線活用検討プラン (仮称)」の策定</p>	1,200
<p>福井県都市計画区域マスタープラン改定事業 (土木部都市計画課)</p> <p>舞鶴若狭自動車道および中部縦貫自動車道の供用や北陸新幹線時代の到来に向け、目指すべき都市像について検討し、福井県都市計画区域マスタープランを改定します。</p> <p>事業期間 23～24年度</p>	3,700
◇電車・バス・自転車に乗りやすい街(施策番号3094)	
<p>⑨ クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業 (総合政策部交通まちづくり課)</p> <p>県民、企業が一丸となって取組むアクションプランを策定し、カー・セーブ運動を県民運動へとステージアップさせ、「クルマに頼り過ぎない社会」の実現を目指します。</p> <p>事業内容 アクションプランの策定と実行による県民運動へのステージアップ 市町、民間等が実施するパーク&ライド施設整備等への支援</p> <p>事業期間 23～26年度</p> <p>「福井バイコロジスト」宣言者の拡大による「自転車で3キロ」運動の展開</p>	17,922
<p>⑨ スマートサイクル普及啓発事業 (安全環境部県民安全課)</p> <p>自転車事故の発生割合が高い高校生に対する自転車交通安全講習会を開催し、自転車事故を防止します。</p> <p>事業内容 スマートサイクル講習会の開催 自転車保険加入の普及啓発</p> <p>事業期間 23～25年度</p>	494

4 元気な県政

(11) 国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ 県民文化

	予 算 額 (単位：千円)
◇飛躍する福井のスポーツ(施策番号4111)	
㊦ 国体開催準備事業 (教育庁スポーツ保健課) 平成30年の福井国体に向け、競技時の審判員等を養成するとともに、広報活動を進めます。 事業内容 各競技会開催に必要な審判員、運営員の養成(120名) 広報紙の作成(約4万部) 事業期間 23～30年度 財 源 スポーツふくい基金	5,769
㊦ 競技力向上対策事業 (教育庁スポーツ保健課) 国体に向け、競技力向上対策本部を設置し、計画的に選手強化を行います。 事業内容 競技力向上対策本部の設置(8月予定) 選手強化総合アドバイザーの設置 中高生の有望選手に対する強化練習等の実施(約900名) 事業期間 23～30年度 財 源 スポーツふくい基金	23,000
㊦ 福井運動公園基礎調査事業 (教育庁スポーツ保健課) 国体や県民スポーツの普及・振興の拠点となる福井運動公園内の各施設を調査します。 事業内容 各施設の現況や耐震性等の調査	14,200
㊦ 県立ホッケー場整備事業 (教育庁スポーツ保健課) 国体や全国高校総合体育大会(24年開催予定)等の選手強化の拠点として、県立ホッケー場を改修します。 事業内容 摩耗や損傷が著しい人工芝の張替 財 源 共生交付金	28,000 <small>〈債務負担行為〉 〈139,093〉</small>
㊦ 県立クレイ射撃場環境対策基本計画策定事業 (教育庁スポーツ保健課) 国体等の選手強化と有害鳥獣駆除に従事する猟友会会員等の射撃技能の維持向上のための拠点として、県立クレイ射撃場の再開に向けた環境対策基本計画を策定します。 事業内容 鉛弾による環境汚染の再発防止対策の検討	17,100

◇生活に福井の文化(施策番号4113)

⑧ 子どもたちの芸術・文化体験交流事業(教育庁文化課) 20,455

子どもたちが本物の芸術・文化に触れる機会を増やすとともに、美術および音楽分野の活動の質を向上させることにより、将来の福井文化の担い手を育成します。

事業内容 県内の多様な文化活動者を地域に派遣する子ども文化塾の開催(100回)
美術館での鑑賞・創作体験プログラム、学校での鑑賞会の開催(各10回)
県内弦楽器人口の拡大に向けた小・中学校における弦楽指導のモデル実施
美術作家を目指す高校生や若手が一流作家から学べる教室の開催

事業期間 23～26年度

財 源 安心こども基金等

⑨ 福井ふるさと文学推進事業(教育庁生涯学習課) 1,300

県立図書館の「ふるさと文学コーナー」を改修し、ふるさとゆかりの作家の著作等を集めることにより、県民が郷土文学に触れる機会を増やし、文芸活動の活発化を図ります。

事業内容 ふるさと文学推進委員会の開催と基本構想案のとりまとめ

(12) 「希望ふくい」のふるさとづくり

◇福井から新政策のリーダーシップ(施策番号4121)

⑩ ふるさと知事ネットワークの連携強化(部局連携:総合政策部政策推進課、総務部税務課、

産業労働部産業政策課、農林水産部販売開拓課、教育庁スポーツ保健課)

「自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の交流・連携を深め、地方発の新政策を提案・実行します。

事業内容 地域連携による政策イノベーションの推進
ふるさと税制調査会(仮称)の開催
ふくい南青山291における販売連携(再掲P12)
アンテナショップ同士の相互販売および特産品フェアの開催
学校給食交流
伝統野菜即売フェアの開催(再掲P5)

◇「選ばれるふるさと」(施策番号4122)

⑪ Uターン就職活動推進事業(観光営業部ふるさと営業課) 9,226

ふくいの企業の魅力を理解してもらうため、都市圏での合同面接会等を集中的に行い、Uターン就職を進めます。

事業内容 ⑫ 大学3年生を対象とした都市圏での就職面接会の開催
開催時期 23年12月、24年2月
開催場所 東京、大阪、名古屋、金沢
保護者を対象とした企業説明会および企業見学会の開催
開催場所 福井市、敦賀市
社会人向け合同説明会の開催
開催場所 東京、大阪、名古屋

ふるさと納税寄付金活用事業 (部局連携：観光営業部ふるさと営業課、総務部財務企画課)

12,889

「ふるさとをよくしたい」「ふるさとを応援したい」という多くの方々の善意により、22年1月から12月末までに、県と市町の共同受入窓口で468件、30,378千円の寄付が寄せられました。(県全体では、729件、71,180千円)

このうち、県への寄付金(17,889千円)を活用し、寄付者や県民の方々が「ふるさと福井」を想う気持ちを持ち続けられるよう、ふるさとの未来を担う子どもたちの成長を応援する事業などを行います。

寄付金活用予定事業	寄付金活用額 (千円)
子どもが親しみやすい本格的なコンサートの開催および弦楽器の購入支援事業	5,889
福井の若者のチャレンジ活動支援事業	5,000
「福井ふるさと百景」の県内外に向けた情報発信事業	2,000

※県への寄付金の一部(5,000千円)は、23年度当初予算で活用事業を決定済

◇情報の先端的、拡大的利用(施策番号4124)

電子申請・施設予約システム更新・運営事業 (総合政策部情報政策課)

107,222

県と市町が共同で運用してきた電子申請・施設予約システムを、クラウドコンピューティングを利用して更新し、システムの費用削減と県民の利便性向上を図ります。

〈債務負担行為〉
2,615

事業内容 電子申請・施設予約システムの更新

〈雇用基金事業〉
(722)

運用期間 24～28年度

費用負担 県1/2 市町1/2

II 震災対策

◇地震・異常気象・災害などに迅速対応(施策番号2072)

予 算 額
(単位：千円)

1 地域防災対策の強化

- ⑧ 地域防災計画の見直し(部局連携：安全環境部危機対策・防災課、健康福祉部障害福祉課、地域医療課) 25,713
 東日本大震災による地震・津波災害や福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、住民の避難体制や医療体制の検討を行い、災害・危機への最初動対策を充実します。
 事業内容 地域防災計画(原子力防災編)・(震災対策編)検討委員会等の開催
 避難についての基礎調査の実施
 原子力事故災害対応医療体制の検討
 自主防災組織の組織率向上に向けた研修会を開催
 災害時におけるこころのケア活動マニュアルの作成
 財 源 電源交付金等
- 小・中学校耐震化促進事業(教育庁学校教育振興課) 18,492
 小・中学校の耐震化を支援し、災害時における児童・生徒の安全確保を図ります。
 事業内容 市町の実施する耐震補強工事への補助
 福井市5棟(中学校1棟、小学校4棟)、坂井市1棟(中学校)
 補助率 倒壊の危険性の高い校舎等(Is値0.3未満) 県1/20(国2/3)
 倒壊の危険性のある校舎等(Is値0.3以上)
 財政力指数0.5未満の市町 県1/10(国1/2)
 1.0未満の市町 県1/15(国1/2)
 事業期間 23～27年度
 ※ 上記以外の23年度の耐震補強工事(県立高校6棟、中学校2棟、小学校3棟)
- 県有施設の耐震化(土木部建築住宅課) 25,898
 県有施設の耐震改修を進め、利用者の安全確保を図ります。
 耐震補強工事 県営住宅大安寺団地1号館(公共)
 ※ 上記以外の23年度の耐震補強工事(県営住宅1棟)
- ⑨ 災害派遣医療チーム(DMAT)体制整備事業(健康福祉部地域医療課) 282,230
 災害拠点病院やDMAT、SCU(臨時医療施設)に県内の災害発生時に必要な医療資機材を整備し、迅速かつ適切なDMAT活動や広域医療搬送に対応します。
 事業内容 災害拠点病院が整備するDMAT医療資機材への補助
 ⑩ SCUに必要な備品等の整備
 ⑪ 災害拠点病院等への衛星電話の配備
 財 源 地域医療再生基金

2 被災地・被災者への支援

◇被災地への職員等の派遣

被災地に対する災害ボランティアおよび職員の派遣 177,874

(部局連携：総務部人事企画課、男女参画・県民活動課、警察本部)

被災地に災害ボランティアや職員を派遣し、被災した自治体や住民を支援します。

事業内容 災害ボランティアによる被災住民の支援

職員による被災自治体の応援

財 源 災害ボランティア活動支援基金等

生活福祉資金貸付事業補助金 (健康福祉部地域福祉課) 5,861

被災地の社会福祉協議会を支援するため、県・市町社会福祉協議会職員の派遣経費を助成します。

事業内容 被災地の社会福祉協議会への派遣に要する経費への助成

財 源 国10/10

◇被災者受け入れ体制の充実

㊦ 東日本大震災被災児童・生徒等の就学支援 22,244

(部局連携：教育庁義務教育課、高校教育課、スポーツ保健課、総務部大学・私学振興課)

東日本大震災で被災した園児・児童・生徒に対し、給食費等の補助、奨学金の貸付、私立学校の授業料の減免等を行うことにより、就学を支援します。

財 源 高校生修学等支援基金

㊧ 東日本大震災被災児童等への心のケア 8,358

(部局連携：教育庁義務教育課、高校教育課、総務部大学・私学振興課)

東日本大震災で被災した児童・生徒が在籍する学校にスクールカウンセラーを派遣し、児童・生徒の心のケアや、教職員・保護者への助言・指導を行います。

事業内容 被災者が在籍する小・中学校、高校（私立学校含む）に対するスクールカウンセラーの派遣

財 源 国10/10

㊨ 東日本大震災被災農業者受入事業 (農林水産部園芸畜産課) (雇用基金事業) (23,565)

坂井北部丘陵地内の農業法人において、被災した農業者等を受け入れ、営農支援や技術指導を行います。

3 クールライフのすすめ

- ⑨ **クールライフ推進事業** (総合政策部政策推進課) 5,000
- 電力供給県福井において、県が推進主体となり、県民が楽しみながら節電や電力のピークカットを実践するライフスタイルの定着を図ります。
- 事業内容 クールライフプロジェクトのPR
クールライフ実践企業の募集
県庁や市町でのクールライフプロジェクトの実践
節電キャンペーンの実施
8～9月分の電気使用量を10%以上削減した家庭に地域商品券(5千円)を贈呈

Ⅲ 経済・雇用対策

事業規模 47億円（23年度6月現計+22年度2月補正 1,037億円）

予算規模 42億円（23年度6月現計+22年度2月補正 376億円）

〔参考：22年度当初+21年度2月補正〕

事業規模 913億円

予算規模 375億円

1 雇用対策

◇新たな雇用の創出(施策番号6011)

予算額
(単位：千円)

緊急雇用創出事業臨時特例基金事業（産業労働部労働政策課） 425,131

「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を活用して、離職した非正規労働者、中高年齢者等に対し、次の雇用まで短期の雇用・就業機会を創出する事業を追加して実施します。

〔270人分の雇用創出〕

事業内容 1年以内の直接雇用または民間への委託事業

〔1.9億円〕

市町に対する補助（補助率 県10/10）事業

〔2.3億円〕

財 源 緊急雇用創出事業臨時特例基金

ふるさと雇用再生特別基金事業（産業労働部労働政策課） 106,540

「ふるさと雇用再生特別基金」を活用して、離職者等に対し継続的な雇用機会を創出する事業を追加して実施します。〔30人分の雇用創出〕

事業内容 民間企業への委託事業（原則1年以上で継続雇用が見込まれるもの）

〔0.1億円〕

市町に対する補助（補助率 県10/10）事業

〔1.0億円〕

財 源 ふるさと雇用再生特別基金

〔雇用基金を活用した雇用の創出〕

(単位：人)

	22年度 (実績)	23年度		合 計
		当初予算	6月補正	
緊急雇用創出事業臨時特例 基金事業	3,179	2,700	270	2,970
ふるさと雇用再生特別基金 事業	529	500	30	530
合 計	3,708	3,200	300	3,500

2 県内経済の活性化

◇地域経済の活性化(施策番号6031)

公共事業の促進、長寿命化対策等の前倒し 2,100,000

(農林水産部水産課、森づくり課、農地保全活用課、土木部道路建設課、道路保全課、河川課、砂防防災課、港湾空港課)

県単独事業について、昨年度を下回らない(経済対策分を含む)事業費を確保し、道路防災対策や雪害対策など県民の安全・安心を確保する事業や農業用施設の補修等を中心に、計画を前倒して実施します。

[財源] 21年度の経済対策で交付された「地域活性化・公共投資臨時交付金」を充当

	22当初予算 (経済対策を含む) ①	23当初予算 ②	23.6月 補正予算 ③	③のうち	23.6月 現計予算 ④=②+③	伸率 ④/①
				経済対策分		
直轄・ 補助事業	※ 509億円	355億円	98億円	—	453億円	89.1%
単独事業	119億円 (15億円)	52億円	67億円	21億円	119億円	100.8%
合計	628億円 (15億円)	407億円	165億円	21億円	572億円	91.3%

() は、22年度の経済対策分の予算額で内数

直轄および補助事業の内訳は、P38、39を参照

※ 22年度の直轄事業は、今年度から廃止になった特定事業相当額を除いている。

[経済対策事業内訳]

道路事業(土木部道路建設課、道路保全課) (1,026,000)

車や歩行者等の安全対策を前倒して行います(85箇所)。

河川・砂防事業(土木部河川課、砂防防災課) (729,000)

市街地をはじめ洪水時の想定被害が大きい箇所を中心に護岸やポンプ場の整備修繕を行うとともに、砂防・急傾斜施設の改修を前倒して行います(24箇所)。

港湾事業(土木部港湾空港課) (45,000)

突堤の改修を前倒して行います(1箇所)。

農業用施設の補修・修繕等(農林水産部農地保全活用課) (111,000)

農業用施設の補修や地すべり対策などを前倒して行います(48箇所)。

漁港・治山事業(農林水産部水産課、森づくり課) (189,000)

漁港補修や治山施設の復旧を前倒して行います(19箇所)。

◇県内消費の拡大(施策番号6034)

<p>⑨「クールライフプロジェクト」連携消費拡大事業(産業労働部商業振興・金融課)</p> <p>節約された電気代を消費につなげるなど、クールライフを契機として商工団体等が地域ぐるみで行う消費喚起策を支援し、県内消費の回復と家庭における節電を進めます。</p> <p>事業内容 消費拡大キャンペーンの開催 地域の逸品を集めたフェスタの開催 商工会議所、商工会が企画・実施するイベントのPR経費等を助成</p> <p>補助率 県10/10</p>	54,500
--	--------

基金事業(雇用基金以外、事業内訳は、P42~44を参照)

<p>地域医療再生基金</p> <p>災害派遣医療チーム(DMAT)の活動に必要な資機材の整備など地域医療の活性化を図ります。</p>	(569,497)
<p>高校生就学等支援基金</p> <p>給食費の補助などを行い、被災した児童や生徒の就学を支援します。</p>	(22,244)
<p>緊急森林整備基金</p> <p>旧林業公社分収林の作業路を整備し、森林整備を促進します。</p>	(8,640)
<p>安心こども基金</p> <p>児童虐待防止対策の強化のための広報啓発や体制整備を支援するなど子どもの健全育成を促進します。</p>	(132,686)
<p>地域自殺対策緊急強化基金</p> <p>中小企業やハローワークなどにおけるストレスチェックを実施します。</p>	(1,170)
<p>介護基盤緊急整備等臨時特例基金</p> <p>地域住民同士で支え合う体制づくりを支援するなど高齢者援護体制を確立します。</p>	(300,000)
<p>介護職員処遇改善等臨時特例基金</p> <p>介護施設の開設準備を支援し、介護職員の処遇を改善します。</p>	(112,200)
<p>障害者自立支援特別基金</p> <p>新体系事業実施に必要な施設改修など障害者の自立を支援します。</p>	(160,373)
<p>グリーンニューディール基金</p> <p>嶺南西部地域における低炭素の街づくりを支援するなどCO2の削減を推進します。</p>	(196,419)
<p>新しい公共支援基金</p> <p>民間非営利団体等による公的サービスの提供の拡大、定着を図ります。</p>	(65,387)

【参考】

公共事業に関する補正

予算額
(単位：千円)

補助事業（農林水産部、土木部、安全環境部）

8,945,234

国の内示に伴う補正を行い、社会基盤の整備を促進します。

(単位：千円)

	当初予算	6月補正	計	補正内容
県営漁港	771,398	310,062	1,081,460	越前漁港の整備等
市町村営漁港	185,790	58,206	243,996	米の浦漁港の整備等
造林	1,042,030	357,634	1,399,664	間伐、作業道の整備等
林道	740,120	265,000	1,005,120	剣ヶ岳線の整備等
治山	1,437,388	513,725	1,951,113	復旧治山（坂井市）の整備等
土地改良	5,638,809	1,144,900	6,783,709	かんがい排水施設（福井市）の整備等
農村総合整備	924,656	288,508	1,213,164	農業集落排水（鯖江市）の整備等
農地防災	832,285	425,070	1,257,355	ため池等（坂井市）の整備等
海岸	44,541	18,982	63,523	小浜漁港の整備等
道路	8,206,838	2,917,596	11,124,434	常神三方線の整備 国道305号の災害防除対策等
街路	1,367,123	619,618	1,986,741	戸谷片屋線の整備等
河川	2,286,049	1,070,085	3,356,134	荒川の河川改修等
河川総合開発	2,433,000	86,600	2,519,600	河内川ダムの整備等
砂防	2,342,600	707,580	3,050,180	羽生川支川の整備等
港湾	356,868	50,438	407,306	福井港の浚渫等
住宅	217,070	99,968	317,038	町屋団地外壁改修等
自然公園	36,200	11,262	47,462	北潟湖畔園地園路護岸整備等
沿岸漁場整備、公園等	1,380,298	—	1,380,298	
合計	30,243,063	8,945,234	39,188,297	

国直轄事業負担金（農林水産部、土木部）

871,436

国の事業計画に基づき所要額の補正を行います。

（単位：千円）

	当初予算	6月補正	計	補正内容
土木部	3,363,901	871,436	4,235,337	国道27号整備 九頭竜川、日野川改修等
農林水産部	1,954,856	—	1,954,856	
合計	5,318,757	871,436	6,190,193	

※なお、県単独事業については、経済対策として2.1億円の事業を追加して実施（P.36参照）

〔参考〕

経済・雇用対策関係基金 を活用した事業一覧

- 緊急雇用創出事業臨時特例基金
- ふるさと雇用再生特別基金
- 地域医療再生基金
- 高校生修学等支援基金
- 緊急森林整備基金
- 安心こども基金
- 地域自殺対策緊急強化基金
- 介護基盤緊急整備等臨時特例基金
- 介護職員処遇改善等臨時特例基金
- 障害者自立支援特別基金
- グリーンニューディール基金
- 新しい公共支援基金

〔 基金造成額 8,500,000千円 〕
 事業実施期間 H21～24

緊急雇用創出事業臨時特例基金 (P35)

区分	事業名	事業内容	雇用 予定人数	事業費 (千円)	備考
介護	現任介護職員研修等支援事業	介護職員等が研修等に参加する場合に必要な代替業務	9	13,398	
医療・福祉 ・子育て	⑨ 恩給関係資料(兵籍簿)整備事業	兵籍簿の画像データ化および検索閲覧システムへのデータ移行業務	16	22,891	
	⑨ 県民健康・栄養調査事業	県民健康・栄養調査業務	10	3,033	
農林水産	⑨ 越前・若狭のさかな販売力強化支援事業	本県水産業に関するPR業務	3	2,072	
環境・美化	⑨ 事業所における「ゴミゼロ社会」運動推進事業	中小規模の事業所の廃棄物の適正処理と発生抑制の指導業務	4	10,387	
観光・営業	⑨ 自然景観創出事業	桜の景観保全のための植替え等の環境整備	4	1,221	
	⑨ 県外観光地状況調査事業	県外観光地モデルイベントの視察・分析調査	3	3,932	
	⑨ 観光案内標識設置状況調査事業	県内観光案内標識の状況調査	12	11,418	
就業支援	⑨ 中高年者早期就職支援事業	中高年者を対象とした就職支援セミナー、ミニ合同企業面接会の開催	2	6,702	
	⑨ ふるさと企業家育成事業	U・Iターンを希望する社会人を対象としたインターンシップ業務	5	13,671	
教育・文化	⑨ アジア恐竜研究推進事業	第4次恐竜化石発掘調査および海外恐竜化石調査における化石クリーニング業務	12	5,702	直接雇用
	⑨ 学習障害児等の学力向上プロジェクト	学習障害児の学習状況調査	1	723	直接雇用
	⑨ 美術館の鑑賞会等の開催補助事業	美術館等の鑑賞・創作体験プログラムや鑑賞会等の開催補助業務	2	741	直接雇用
その他	⑨ 伝統的民家等保存活動促進事業	伝統的民家・蔵等の状況調査	6	12,049	
	⑨ 電子申請サービス利用促進事業	利用しやすい電子申請の入力フォーム作成業務	1	722	
	⑨ 東日本大震災被災農業者受入事業	坂井北部丘陵地内の農業法人等における営農支援、技術指導業務	12	23,565	
	⑨ シルバー交通安全支援対策事業	高齢交通弱者への街頭指導・訪問指導業務	42	60,843	
県事業合計 (17事業)			144	193,070	
市町事業			126	232,061	
総合計			270	425,131	

〔 基金造成額 4,190,000千円 〕
 事業実施期間 H21～23

ふるさと雇用再生特別基金 (P35)

区分	事業名	事業内容	雇用 予定人数	事業費 (千円)	備考
環境・美化	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	地球温暖化対策に関する普及啓発業務に従事	1	4,156	
県事業合計 (1事業)			1	4,156	
市町事業			29	102,384	
総合計			30	106,540	

緊急森林整備基金 (P6)

〔 基金造成額 1,730,000千円
事業実施期間 H21～23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
緊急森林整備事業	公的分収林の路網整備	8,640	8,640
合 計		8,640	8,640

安心こども基金 (P14, 19～21, 29)

〔 基金造成額 3,491,429千円
事業実施期間 H21～23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
地域子育て支援策の充実	地域の実情に応じた創意工夫のある活動に対する支援等	106,316	104,432
児童虐待防止対策の強化	児童虐待防止対策の強化のための広報啓発や、市町が実施する児童虐待防止体制整備事業に対する補助	26,370	25,897
合 計		132,686	130,329

地域医療再生基金 (P16～17, 19, 32)

〔 基金造成額 6,500,000千円
事業実施期間 H22～25 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
医療提供体制の充実強化	がん検診受診勧奨センターの設置、災害派遣医療チーム(DMAT)の活動に必要な資機材の整備等	465,442	455,817
医療人材の確保	新生児医療等に従事する医療従事者の養成等	3,096	2,896
救急医療の確保	産科セミオープンシステムの導入検討	741	741
地域医療連携の強化	地域医療支援病院等に画像診断装置の整備、在宅医療の推進	100,218	61,718
合 計		569,497	521,172

地域自殺対策緊急強化基金 (P17)

〔 基金造成額 140,909千円
事業実施期間 H21～23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
うつ病対応力強化	中小企業、ハローワーク、母子健診等におけるストレスチェックの実施	1,170	1,170
合 計		1,170	1,170

介護基盤緊急整備等臨時特例基金 (P18)

〔 基金造成額 2,207,387千円
事業実施期間 H21～23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
地域支え合い体制づくり	地域住民同士で支え合い、助け合う体制づくりへの支援等	300,000	300,000
合 計		300,000	300,000

介護職員処遇改善等臨時特例基金 (P18)

〔 基金造成額 3,412,134千円
事業実施期間 H21~23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
介護施設等開設支援特別対策事業	介護施設の開設準備経費に対する補助	112,200	112,200
合 計		112,200	112,200

障害者自立支援特別基金 (P18~19)

〔 基金造成額 2,320,271千円
事業実施期間 H21~23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
障害者スポーツに親しむ環境づくり事業	全国障害者スポーツ大会(H30年開催)に向けた選手および指導者の養成	9,249	1,500
障害者自立支援基盤整備事業	新体系事業実施に必要な施設改修・増築工事等に対する補助	151,124	151,124
合 計		160,373	152,624

グリーンニューディール基金 (P24~25)

〔 基金造成額 905,000千円
事業実施期間 H21~23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
低炭素の街づくり推進事業	嶺南西部地域での低炭素の街づくりの取組みに対する補助	134,109	132,000
次世代(省エネ)自動車導入推進事業	普通充電設備の整備に対する補助および急速充電設備の整備	22,910	19,214
太陽光発電・省エネ設備導入促進事業	住宅用太陽光発電設備と省エネ設備導入に対する補助	19,000	19,000
省エネリフォーム促進事業	窓の二重化等省エネを向上させるリフォームに対する補助	20,400	20,400
合 計		196,419	190,614

新しい公共支援基金 (P31)

〔 基金造成額 131,000千円
事業実施期間 H23~24 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
新しい公共支援事業	民間非営利団体等による公的サービスの提供の拡大および定着を図るための環境整備	65,387	65,000
合 計		65,387	65,000

高校生修学等支援基金 (P33)

〔 基金造成額 138,652千円
事業実施期間 H21～23 〕

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額	うち基金額
私立学校授業料等減免事業	私立学校が行う授業料等減免事業に対する補助	3,278	3,278
被災児童生徒就学援助事業	市町が行う就学援助(給食費、修学旅行費)事業に対する補助	12,982	12,982
被災幼児就園支援事業	市町が行う就園奨励事業(所得階層に応じた保育料軽減)に対する補助	2,631	2,631
被災児童生徒等特別支援教育就学奨励事業	県の就学援助(特別支援学校)および市町が行う就学援助事業(特別支援学校)に対する補助	1,193	1,193
奨学金事業	県の奨学育英資金貸付	2,160	2,160
合 計		22,244	22,244

				予 算 額(千円)	施策番号	所管部局名
				平成23年度 6月補正予算額		
I 福井新々元気宣言の実現	1 元気な産業	1 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業	1 「これから100年企業」育成プロジェクト	10,002,800	1011	産業労働部
			2 新成長産業の創出と誘致	460,127	1012	産業労働部
			3 福井本拠にグローバル・シフト	14,463	1013	産業労働部
			4 若者に雇用と所得を	5,640	1014	産業労働部、教育庁
		2 新しい方向をひらく農林水産業	1 農業から「食料産業」へ	887,445	1021	農林水産部
			2 暮らしとともに地域農業	516,436	1022	安全環境部、農林水産部
			3 森を市場にもっと直結	23,790	1023	農林水産部
			4 おいしく割安な若狭・越前の地魚	29,355	1024	農林水産部
			5 食卓に「福井の食」(地産地消、地産外商)	3,152	1025	農林水産部
	3 観光とブランドを産業の柱に	1 観光を福井のリーディング産業へ	79,392	1031	観光営業部、農林水産部	
		2 ダントツ日本一ブランドの「恐竜王国」	86,535	1032	観光営業部	
		3 ブランド拡大の営業戦略	52,703	1033	産業労働部、観光営業部	
	2 元気な社会	4 日本のモデル「福井の教育」	1 日本の教育センター福井	224,701	2041	総務部、健康福祉部、教育庁
			2 夢と希望を育てる学校	134,197	2042	健康福祉部、教育庁
			3 次をめざす教育の充実	4,098	2043	教育庁
		5 すぐれた医療と支えあいの福祉	1 さらに高まる医療水準	1,709,197	2051	健康福祉部
			2 元気生活のアクティブ・シニア、「元気活躍率日本一」へ	3,555	2052	健康福祉部
			3 「一役を分担」の地域活動	300,000	2053	健康福祉部
			4 自立を基本に頼れる福祉	611,925	2054	健康福祉部
		6 若者のチャレンジと女性の活躍を応援	1 若者にチャレンジの場	14,645	2061	総務部、総合政策部、健康福祉部、産業労働部、教育庁
			2 子どもがたくさん、家族を応援	34,040	2062	安全環境部、健康福祉部、産業労働部
			3 働く女性に活動のゆとりを	4,666	2063	総務部
		7 日本一の安全・安心 (治安向上から治安実感へ)	1 治安実感プログラム	197,176	2071	安全環境部、警察本部
			2 地震・異常気象・災害などに迅速対応 ※「II 震災対策」で記載	(571,670)	2072	総務部、総合政策部、安全環境部、健康福祉部、農林水産部、土木部、教育庁、県警本部
		8 豊かな環境、もっと豊かに	1 みんなで良くする生活・自然環境	6,369	2081	安全環境部
			2 見える・見せる温暖化対策	200,037	2082	安全環境部、土木部、教育庁
	3 景観を県民資産に		22,980	2083	総合政策部、土木部	
3 元気な県土	9 県土に活気の高速交通時代	1 次の50年の都市改造	6,600	3093	総合政策部、土木部	
		2 電車・バス・自転車に乗りやすい街	18,416	3094	総合政策部、安全環境部	
	10 原子力の安全対策を見直し信頼へ、研究開発で貢献					
4 元気な県政	11 国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ県民文化	1 飛躍する福井のスポーツ	88,069	4111	教育庁	
		2 生活に福井の文化	21,755	4113	教育庁	
	12 「希望ふくい」のふるさとづくり	1 福井から新政策のリーダーシップ	5,526	4121	総務部、総合政策部、産業労働部、農林水産部、教育庁	
		2 「選ばれるふるさと」	22,115	4122	総務部、観光営業部	
		3 情報の先端的、拡大的利用	107,222	4124	総合政策部	
行財政構造改革	1 県民・市町との「共動」システム	68,387	5131	総務部、総合政策部		
II 震災対策	1 地域防災対策の強化		352,333	2072	安全環境部、健康福祉部、土木部、教育庁	
	2 被災地・被災者への支援	1 被災地への職員等の派遣	183,735	2072	総務部、健康福祉部、警察本部	
		2 被災者受け入れ体制の充実	30,602	2072	総務部、農林水産部、教育庁	
3 クールライフのすすめ		5,000	2072	総合政策部		
III 経済・雇用対策	1 雇用対策	1 新たな雇用の創出	531,671	6011	産業労働部	
	2 県内経済の活性化	1 地域経済の活性化	2,100,000	6031	農林水産部、土木部	
		2 県内消費の拡大	54,500	6034	産業労働部	

平成23年度

6月補正予算

福井県

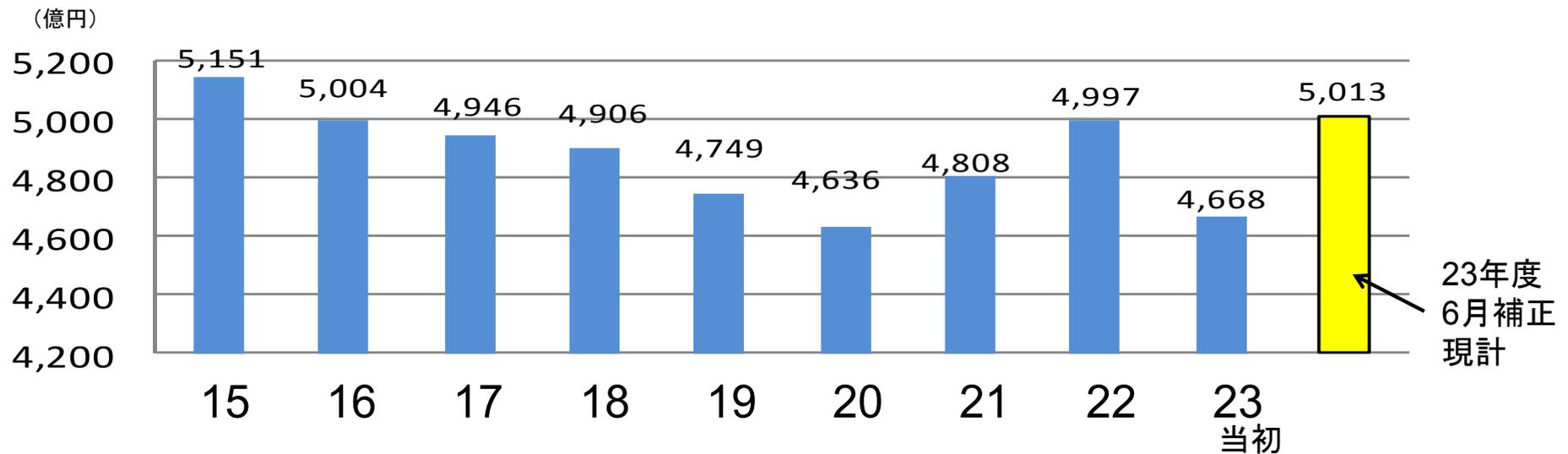
予算規模

◎ 一般会計の6月補正の予算規模は **345億円**

当初予算と合わせ **5,013億円** (対前年度比0.3%の増)

～平成16年度以来、7年ぶりに5,000億円を上回り、3年連続で前年度を上回る～

(参考)一般会計予算規模の推移(平成15～23年度)



予算の特徴

① 政策推進枠予算を活用して、「福井新々元気宣言」を実現

ふくい元気回復と将来に向けた成長を目指す施策を着実に推進

- ・元気な産業 … 県内企業のアジア進出や新分野展開の支援、新しい方向をひらく農林水産業の支援、アジアからの観光誘客とふくいブランドの国内外への発信
- ・元気な社会 … 教員の授業力向上、がん予防・医療水準の向上
- ・元気な県土 … 新時代にふさわしいまちづくりの検討
- ・元気な県政 … 国体開催に向けた体制整備と選手の育成強化、ふるさと文学の推進

② 震災対策

地域防災計画の見直しと県内震災対策の強化

③ 経済・雇用対策の充実

県単独公共事業の追加と消費拡大策の実施

元気な産業 ～技術と戦略で勝ち抜く福井の産業～

福井経済新戦略
(22年12月)

〔基本戦略〕

- ①「ふるさと産業」
の元気再生
- ②「新たな成長産業」
の展開

① ふるさと産業の元気再生

- ・ ふるさと企業育成ファンド事業(10,000百万円)
- ・ 小規模企業支援体制強化事業(3百万円)

② 福井を本拠としたグローバル・シフト

- ・ ふくい貿易促進機構設置運営事業(12百万円)

③ 戦略的な企業誘致

- ・ 福井県企業立地推進戦略本部の設置(予算外)
- ・ 企業立地促進補助金(407百万円)

④ ニューパラダイム製品の開発・促進

- ・ 新成長産業創出事業 (37百万円)

ふるさと企業育成ファンド事業

※ファンドのねらい

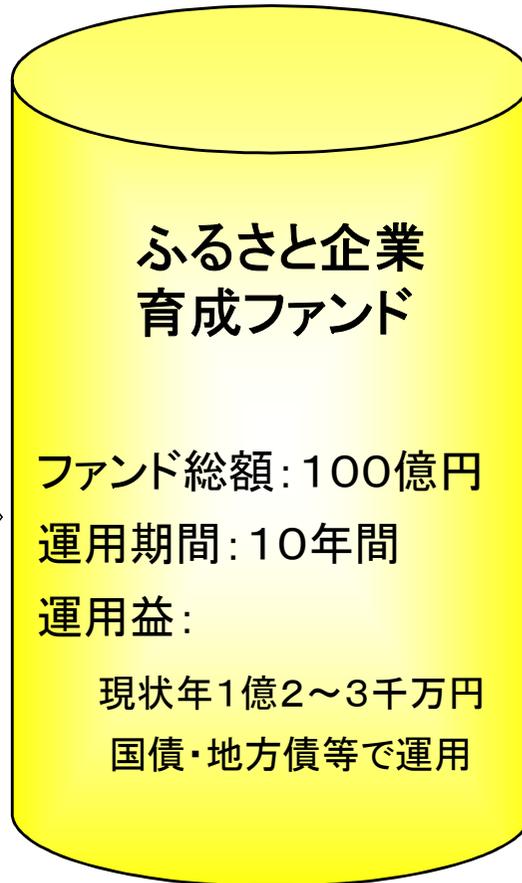
- ・ 長年培ってきた技術・人材を活かして新分野に踏み出す小規模な企業への支援
- ・ 優秀な理工系人材の県内中小企業への就業促進



+



無利子貸付
100億円



運用益で助成

◆新分野展開スタートアップ支援事業

新分野展開を行う中小企業者が既存事業の経営資源を活用して取り組む経営の多角化や事業転換への経費補助

◆ものづくり人材育成修学資金貸付事業

県内外の理工系大学院(修士課程・博士課程)に在学し、県内に本社を有するものづくり企業に就職を希望している学生への修学資金補助

平成23年度 6月補正予算の主要事業

「ふくい貿易促進機構」 の設置・運営

(12百万円)

「ふくい上海ビジネス
サポートセンター」

「ふくい貿易促進プラザ」

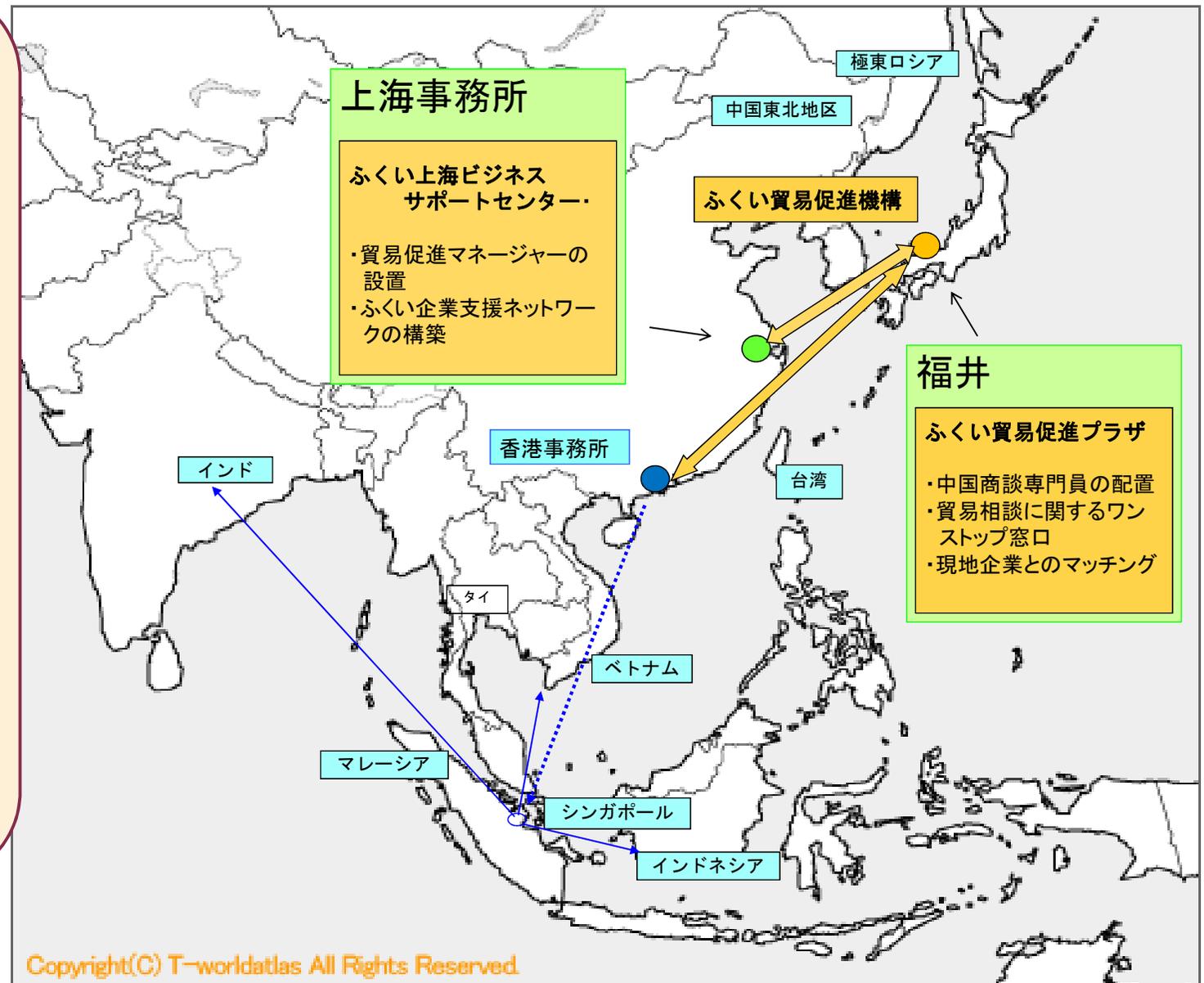
設置による支援機能の強化

◆輸出拡大に向けた販売拡大 への支援

→リアルタイムな現地情報の提供、
展示会出展支援、取引先紹介、
信用情報調査など

◆県内企業の中国ビジネスを 本格化させるための現地支援

→現地事務所設置に向けた情報提
供、現地政府との調整支援など



新しい方向をひらく農林水産業

- ① 農業から「食糧産業」へ
 - ・ おいしい福井米づくり事業(463百万円)
 - ・ 水田農業活性化事業(243百万円)

- ② 鳥獣害対策の全面展開
 - ・ 鳥獣害のない里づくり推進事業(410百万円)

- ③ 森を市場にもっと直結
 - ・ 県産材搬出機械化支援事業(4百万円)
 - ・ 森林の特産品再興事業(1百万円)
 - ・ 県産原木しいたけ生産拡大事業(3百万円)

- ④ おいしく割安な若狭・越前の地魚
 - ・ 越前・若狭のさかな流通体制改善事業(10百万円)
 - ・ 越前・若狭のさかな販売力強化支援事業(9百万円)

平成23年度 6月補正予算の主要事業

水田農業の活性化(243百万円)



担い手への農地集積を7割に

新規組織育成

規模拡大

26年度

担い手
70%

個人等

22年度

担い手
60%

個人等

意欲の高い農業者の農業経営を発展

生産基盤の強化

加工・流通施設の
導入支援

6次産業化による
新たな価値を創出



加工



宅配・直売



豆腐加工等自らの直売所で販売



鳥獣害のない里づくり(410百万円)

① 金網柵やネット柵等の整備促進

電気柵 H22 → H26 1,326km → 1,378km	ネット柵 H22 → H26 8km → 150km	金網柵 H22 → H25 110km → 277km	山ぎわ緩衝帯 H22 → H23 44km → 60km
12km	32km	140km(6月補正で+70km)	16km

23年度の整備計画 整備延長:200km(整備率53%)

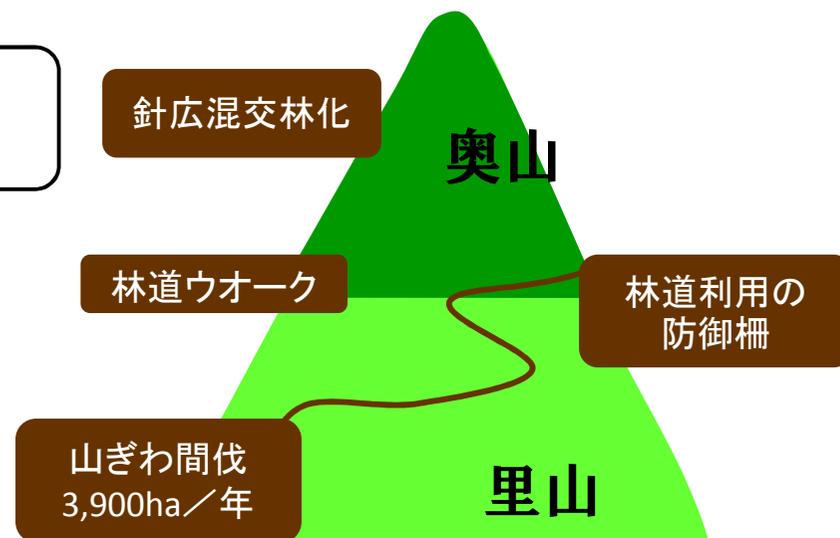
② 年間捕獲数を倍増

H23~26 48,000頭(年12,000頭)
うち、シカ5,900頭 イノシシ4,200頭

③ 獣肉の利用拡大

④ 獣を奥山へ追払い

⑤ 鳥獣との共生を学ぶ自然環境教室の開催



森林・林業を再生し、元気に



間伐材の7割
が山に放置

林内に放置さ
れている間伐
材を搬出

県産材搬出の機械化支援(4百万円)

特用林産物の
生産量減少

生産基盤の整
備と後継者を
育成

森林の特産品再興(1百万円)
原木しいたけの生産拡大(3百万円)



安全で安心な越前・若狭のさかなの安定供給



・大量に漁獲し
た鮮魚の品質
維持が不十分
・「魚離れ」の深
刻化

・高鮮度・高品
質化による魚
価の向上
・地場水産物
の消費拡大

流通体制の改善(10百万円)
販売力の強化(9百万円)

国内誘客戦略

観光地の魅力向上(3百万円)

観光立県プロジェクトの推進

地域の特色を活かした観光地づくりを市町とともに推進

「若狭湾岸ハイウェイ観光プロジェクト」

「海と湯けむり観光プロジェクト」

海外誘客戦略

アニメや著名人を活用した戦略 (18百万円)

藤野巖九郎と魯迅の関係を題材とした

アニメ制作と中国での放映

香港の著名人による香港テレビ番組

での本県紹介

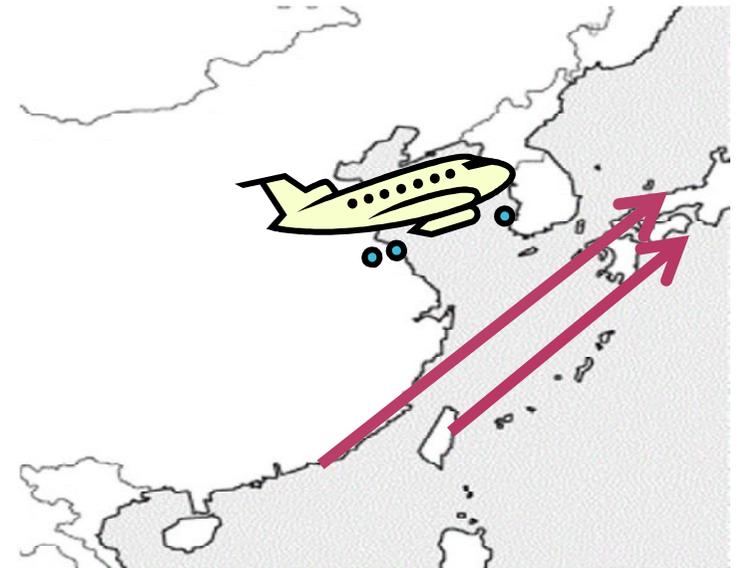
台湾からの教育旅行の推進
(1百万円)

【藤野巖九郎】



観光客入込数目標

	H 2 2		H 2 6 目標	
	入込数 (万人)	構成比	入込数 (万人)	構成比
関東	27	2.5%	60	4.8%
中・四国	13	1.2%	33	2.6%
九州	2	0.2%	5	0.4%
中京・関西	347	32.6%	400	31.7%
北陸	81	7.6%	100	7.9%
県内 他	593	55.8%	665	52.7%
計	1,063	100.0%	1,263	100.0%



ダントツ日本一のブランドの「恐竜王国」(81百万円)

恐竜博物館の入館者数目標100万人および恐竜ブランドの更なる進化

恐竜(たつ)年プロジェクト

恐竜好き著名人による恐竜ブームの形成

恐竜博物館の魅力アップ

H23～H24 カマラサウルス骨格化石組立

H25 カマラサウルス展示



ブランド拡大の営業戦略 (9百万円)

福井を舞台とした作品の映画化によるブランド力の強化

首都圏での新たな仕掛けによる県産品の認知度向上および販売促進

ふくい南青山291での店舗充実、サテライト店舗拡大

福井型18年 教育の推進



① 幼児教育の支援

- ・ 福井型幼児教育の支援事業(2百万円)

② 学力向上と人材育成の推進

- ・ 児童・生徒の確かな学力の育成事業(23百万円)

③ 教える側の指導力の向上

- ・ 教育情報フォーラムの設置、活用(1百万円)



④ 聞ける話せる語学教育

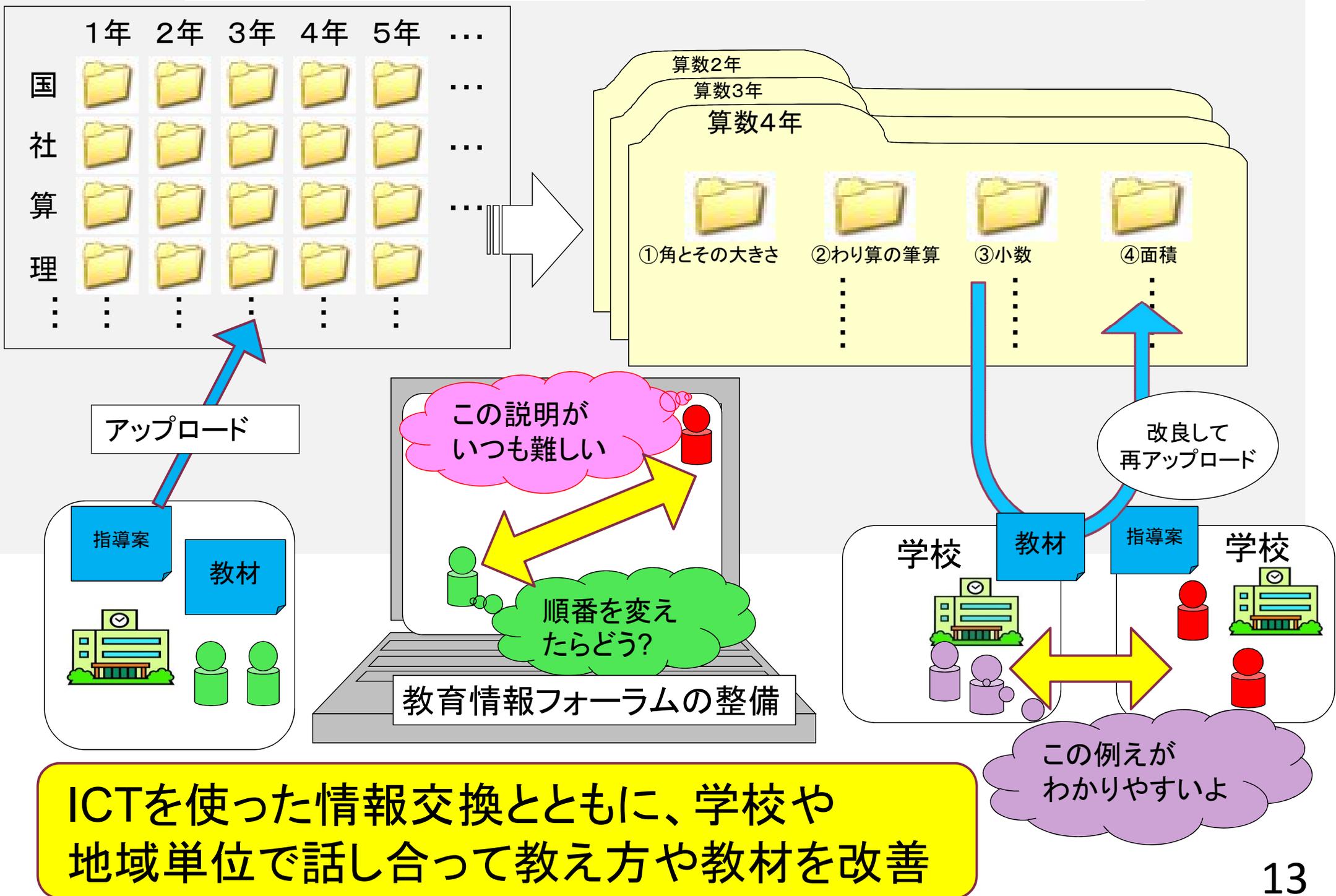
- ・ 福井型英語コミュニケーション能力向上事業
(32百万円)



⑤ サイエンス教育の推進

- ・ スーパーサイエンスクラブ設置事業(4百万円)

学力向上に向けた「教育情報フォーラム」の活用



奥越地区特別支援学校(仮称)の整備(191百万円)

23年度～24年度 建設工事 ⇨ 25年4月の開校

エコ化整備 太陽光発電、断熱材、複層ガラス、LED照明等

勝山南高校の施設の有効活用 体育館、プール、
武道場(宿泊学習棟)



がん予防の推進

全国で初めて、検診料金や受診券を県内統一し、どこの市町でも受診が可能



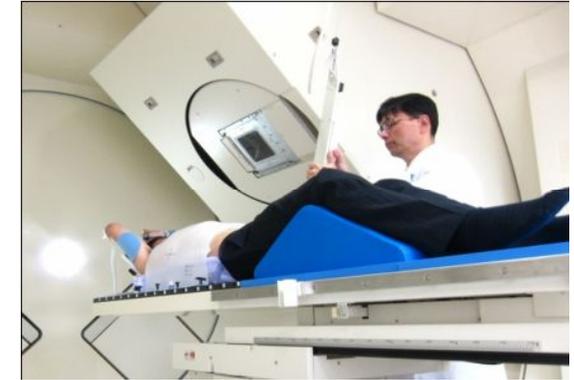
働き盛りがん予防の推進(15百万円)

○小規模事業所での出前検診

- ・小規模事業所に出向き、子宮がん・乳がんの出前検診を実施

○がん検診未受診者への働きかけ

- ・がん検診受診勧奨センター(仮称)を設置し、受診勧奨



【福井県がん検診受診率(21年度)】

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	合計
市町検診	11.2%	19.7%	18.1%	25.0%	22.4%	18.7%
職域検診	31.2%	61.7%	34.1%	12.0%	14.5%	34.1%
県平均	21.8%	42.0%	26.6%	18.3%	18.9%	26.7%

医療提供体制の強化

医療を支える人材の確保と育成(54百万円)

- ・県立病院内に「地域医療研修センター」を設置し、産婦人科・小児科後期研修などを実施
- ・新生児医療に携わる医師、看護職員の高度医療研修を実施



小児療育体制の充実

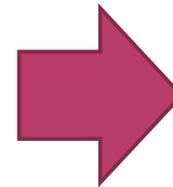
高度な小児療育体制の整備(21百万円)

- ・嶺南地域の拠点となる病院や児童デイサービス事業所の訓練室の整備への支援
- ・専門職員の嶺南地域への配置、巡回指導等の実施

地域支え合い体制づくり

地域住民の支え合い、助け合う市町等における体制づくりを支援(300百万円)
(介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用)

- 要支援世帯の状況調査・リスト作成
- 自治会ごとの見守りネットワークの結成
(例)自治会ごとの活動立ち上げ、説明会・研修会の開催
- 日常生活支援活動の立ち上げ
(例)弁当配達、買物代行、外出・移動支援、除雪等
- 地域住民の交流の場(居場所)づくり
(例)子どもから高齢者まで地域住民が交流できるサロンの設置等



- 地域のつながりにより、高齢者等の孤立や日常生活の不便を解消
- 災害時における援護体制を確立

役割を活かして地域の活力を創出



女性リーダーの出やすい社会づくり
(5百万円)

「未来きらりプログラム」の作成

仕事・家庭・ゆとりのバランスが取れたリーダーの育成

女性が活躍する企業を支援

企業にメンター(相談相手)を設置

若者チャレンジ応援プロジェクト
(6百万円)

ふるさとの地域活動を支援

身近な地域を元気にするプラン実現への資金提供

国際大会への出場を応援

全国、国際規模の大会への挑戦をバックアップ

海外ボランティア参加への支援

社会で活躍する 女性

次世代を担う 若者

治安実感プログラム

子ども見守り地域防犯力アップ（9百万円）

事業所と連携した「地区別防犯活動連絡会」
地域ぐるみの「子ども重点見守りデー」の設定

子どもの声かけ事案等の発生状況（届出分）

	21年	22年
小学生以下	47件	74件
中学生	37件	52件
高校生他	76件	98件
計	160件	224件



女性の安全安心対策（9百万円）

女性の防犯隊参加促進
企業内にDVやストーカ対策の窓口となる
女性相談員を育成

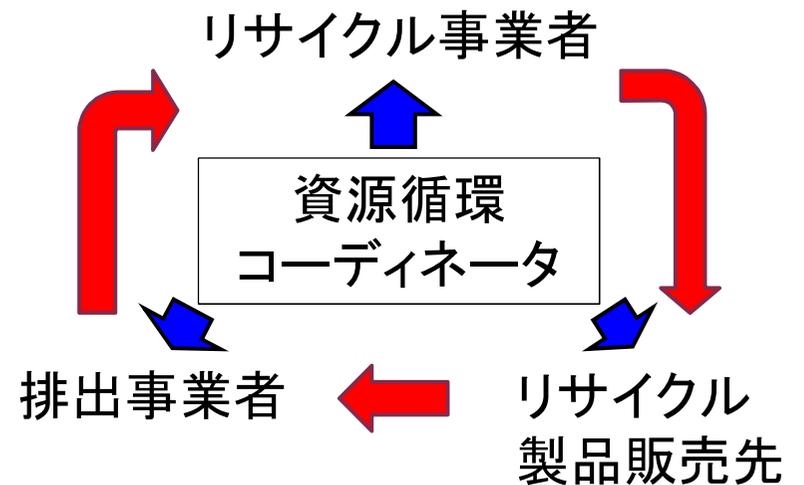


女性が被害対象となる事案の発生状況（届出分）

	21年	22年
DV	102件	139件
ストーカー	82件	107件
暴行・傷害	42件	46件
強姦・強制わいせつ	14件	23件
計	240件	315件

みんなで良くする生活環境

- ① 自宅などからのゴミ削減(1百万円)
- ② ものを大切に作る修理とリサイクル運動 (2百万円)
- ③ 「おいしい福井の食べきり運動」の
実践化 (2百万円)
- ④ 資源循環リサイクルループの構築 (1百万円)



見える見せる温暖化対策

- ① 省エネなど環境投資の推進 (42百万円)
充電器の整備による電気自動車の普及促進
太陽光発電と省エネ設備を併せて設置する家庭への支援
- ② 低炭素の街づくり (134百万円)
嶺南西部地域をモデル地区とした低炭素の街づくり



嶺南西部における低炭素の街づくり

温排水を利用した
海洋資源(レアメタル)回収

原子力発電所
(低炭素な電気供給)

スマートコミュニティ構想の立案
経産省公募事業

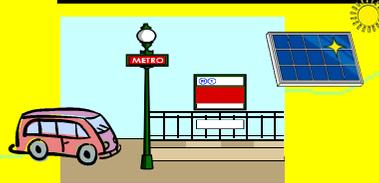
竹などバイオマスの利用

メガソーラーの設置

公共施設等のエコ化



再生可能エネルギー
・省エネ設備の導入



交通要所へのEV
充電設備の設置



街灯や照明のLED化



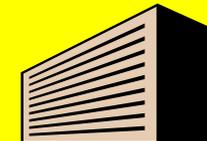
エコ園芸



EVの普及拡大

おおい町

オフィスのエコ化



地域交通の低炭素化

(デマンドタクシー・バスのシステムづくり)

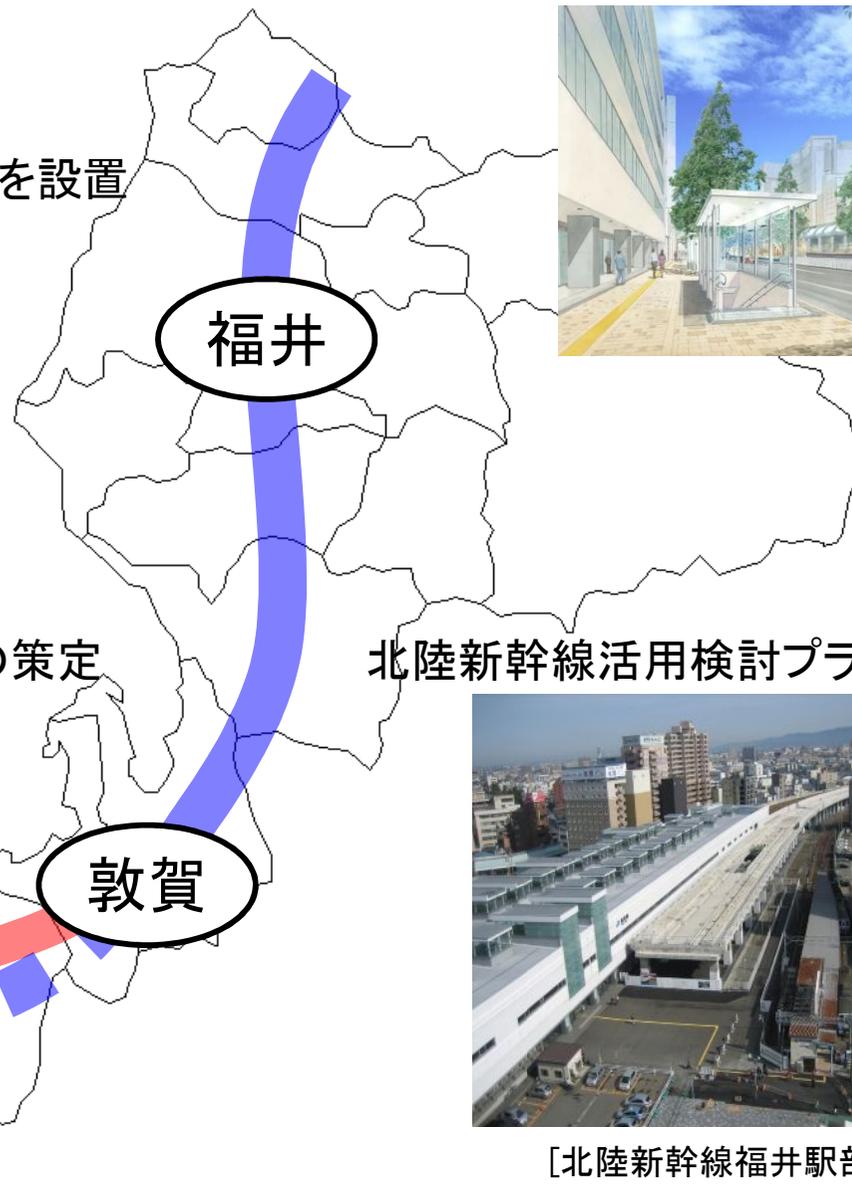
総務省公募事業

スマートハウスの建築
スマートメーターの設置



① 県都のデザイン戦略 (2百万円)

次の50年を見据え、次世代に受け継ぐにふさわしいまちづくりについて意見交換の場を設置



② 新高速交通ネットワーク活用プロジェクト (5百万円)

舞鶴若狭自動車道活用推進プラン(仮称)の策定



[舞鶴若狭自動車道(敦賀市山泉地区)]

北陸新幹線活用検討プラン(仮称)の策定

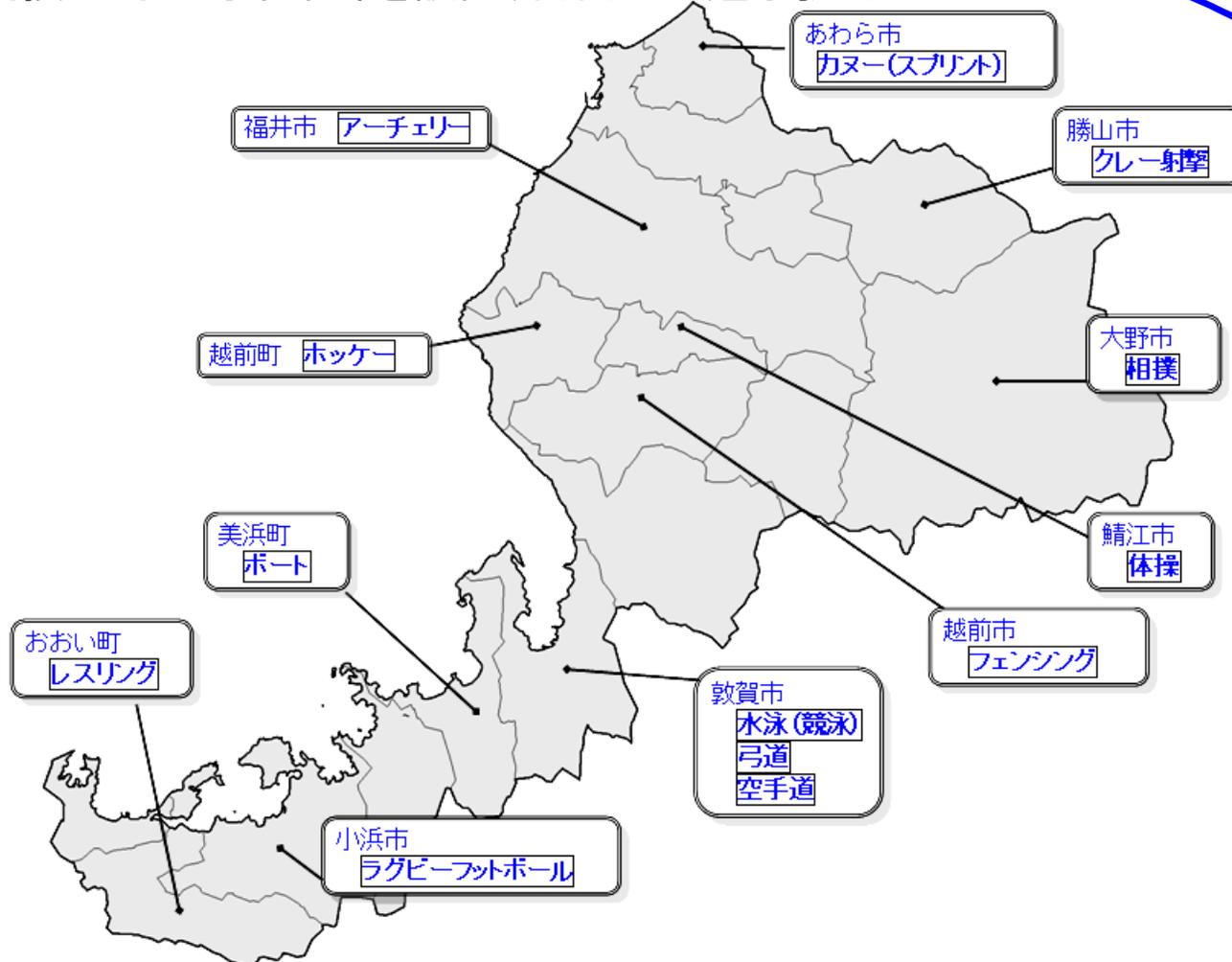


[北陸新幹線福井駅部]

国体開催の準備や競技力の向上（74百万円）

6月3日に会場地の第1次選定を決定

競技力向上対策本部を設置、計画的に選手強化



[県立ホッケー場整備事業]



[県立クレー射撃場
環境対策基本計画の策定]



生活のなかに楽しむ県民文化

福井ふるさと文学の推進(1百万円)

県立図書館の「ふるさと文学コーナー」の拡充を検討



子どもたちの芸術・文化体験交流の促進(20百万円)

地域に文化活動者を派遣する「子ども文化塾」

子どもコンサートの開催

小・中学校における弦楽器体験や指導機会の拡充



① 地域防災計画の見直しと県内の震災対策の強化(352百万円)

- ・ 住民の避難体制や医療体制を検証し、災害・危機への最初動対策を充実
- ・ 小・中学校の耐震化を促進(福井市5棟、坂井市1棟)
- ・ 県有施設の耐震化(県営住宅大安寺団地)
- ・ 災害派遣医療チーム(DMAT)等の医療資機材の充実

[被災地での本県ボランティアの活動]



② 被災者・被災地の支援 (238百万円)

- ・ 被災児童・生徒等に対する支援
給食費等を補助、奨学金の貸付
私立学校の授業料減免等の就学支援
スクールカウンセラーの派遣による心のケア
- ・ 被災地への災害ボランティア・社会福祉協議会職員・県職員の派遣

平成23年度 6月補正予算の主要事業

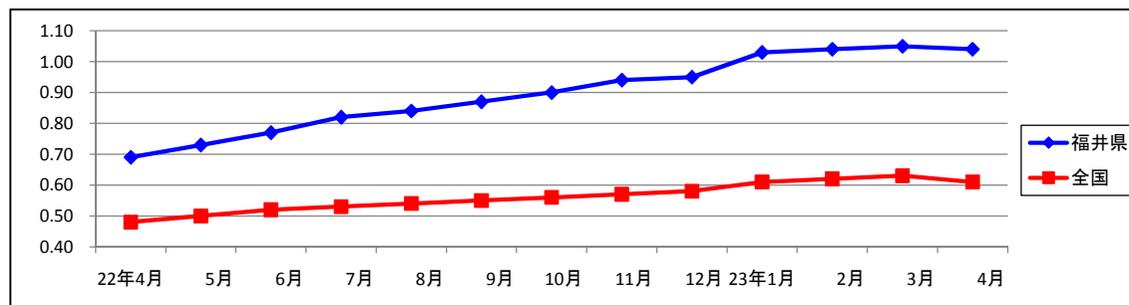
経済・雇用対策

①新たな雇用の創出（532百万円）

離職者等に対する就業機会を確保

雇用創出数（当初）3,200人（6月補正）300人（計）3,500人

（有効求人倍率の推移）



②県単公共事業の追加（2,100百万円）

県民の安全・安心を確保する道路補修、橋梁長寿命化等を前倒して実施

	22年度当初①	23年度当初+6月②	6月補正のうち 経済対策追加分	伸率②／①
直轄・補助事業等	509億円	453億円	—	89.1%
単独事業	119億円	119億円	21億円	100.8%
合計	628億円	572億円	21億円	91.3%

③県内消費の拡大（54百万円）

県内各地において、クールライフプロジェクトと連携した消費拡大キャンペーンを実施

